

令和 7 年度

社会福祉法人桑名市社会福祉協議会
事業報告書

(自) 令和 7 年 4 月 1 日

(至) 令和 8 年 3 月 3 1 日

目 次

1. 重点目標に対する成果	1
2. 各課（支所）の目標に対する成果	3
3. 実施報告	
1. 法人経営基盤の強化	16
(1) 理事会、評議員会、正副会長会の開催	
(2) 監査の適正実施	
(3) 各種規則、規程、マニュアル等の適正運用	
(4) 経営管理・マネジメント体制の強化	
(5) 業務効率・生産性の向上	
(6) 資産・設備・備品等の管理	
(7) 人材の獲得及び定着にむけた取組の推進	
(8) 労務管理の適正実施	
(9) 多様な労働条件・就労形態の整備によるワークライフバランスの推進	
(10) 財務基盤の強化	
(11) 情報管理と広報活動	
(12) 危機管理（防災対策含む）体制の充実強化	
2. 地域福祉活動の推進	37
(1) 地区社会福祉協議会の活動支援	
(2) 地域福祉活動推進助成事業	
(3) 第4期桑名市地域福祉保健計画推進への協力	
(4) 第4期桑名市地域福祉活動計画の進捗管理	
(5) 桑名市民生委員児童委員協議会連合会との連携	
(6) 多度すこやかフェスタの開催	
(7) 車椅子等貸出事業	
(8) 子育て支援事業	
(9) 福祉教育・啓発活動の推進	
(10) 地域交流拠点事業（まめじゃ会の運営支援含む）	
(11) 福祉車両レンタル連携事業	
(12) マイクロバス等のレンタル及び運転士派遣事業	
(13) 地域福祉座談会の開催	
(14) 桑名市社会福祉大会の開催	
(15) 地域助け合い推進事業	
3. ボランティア活動の推進	44
(1) ボランティアセンターの運営	
(2) ボランティア連絡協議会の活動支援	
(3) 災害ボランティアセンターの運営	
4. 各種資金等貸付事業の推進	48
(1) 生活福祉資金貸付事業	
(2) しあわせ金庫貸付事業	

5. 権利擁護事業の推進	49
(1) 日常生活自立支援センターの運営	
(2) 福祉後見サポートセンターの運営・推進	
6. 高齢者及び障がい者の社会参加の促進	52
(1) 精神障がい者ふれあいサロン事業「ほのぼのルーム」の運営	
(2) ふれあいサロン、宅老所の運営協力	
(3) ひとり暮らし高齢者のつどい（生きがい広場）の開催	
(4) 福祉合同クリスマス会の開催	
7. 共同募金活動の推進	54
(1) 運営委員会、審査委員会の開催	
(2) 各種会議、研修等への参加	
(3) 被災地支援活動（義援金勸奨活動）、顕彰活動の実施	
(4) 赤い羽根共同募金運動の実施（10/1～12/31）	
8. 受託事業	59
(1) 北部東・北部西地域包括支援センターの運営	
(2) 障がい者社会参加促進事業	
(3) 要介護認定調査事業	
(4) 介護支援ボランティア制度事業	
(5) 桑名市介護保険特別給付通院等乗降介助サービス	
(6) 障害支援区分認定調査事業	
(7) 福祉施設の管理運営	
(8) 生涯学習施設の管理運営	
(9) 児童福祉法第33条に基づき、一時保護を行った児童の付き添い看護又は介護事業	
(10) 子育て世帯訪問支援事業	
(11) 医療的ケア児レスパイト支援事業におけるコミュニケーション支援員派遣	
(12) 家計改善支援事業	
(13) 生活困窮世帯の子どもの学習・生活支援事業（学びサポート）	
(14) 就労準備支援事業	
(15) 移動支援事業	
(16) やまざきパークおよびヴィレッジセンターの管理運営	
(17) 桑名市高齢者入浴扶助サービス事業	
9. 受託事業（重層的支援体制整備事業関連）	74
(1) 生活支援体制整備事業	
(2) 障害者相談支援事業	
(3) 福祉総合相談事業	
(4) 自立相談支援事業	
(5) 生活困窮者支援等のための地域づくり事業	
(6) 参加支援事業	
10. 介護保険事業	78
(1) 訪問介護事業所の運営	
(2) 通所介護事業所の運営	
11. 障害福祉サービス事業	79
(1) 居宅介護事業所の運営	

12. 介護予防・日常生活支援総合事業 79

- (1) 通所型サービス B (健康ケア教室)

13. 多世代共生施設らいむの丘の運営 80

- (1) 多世代共生施設らいむの丘の施設管理
- (2) らいむショップの運営
- (3) シルバーサポートらいむの丘ハウス (養護老人ホーム) の運営
- (4) らいむの丘ハイム (母子生活支援施設) の運営
- (5) 児童発達支援センターらいむの丘の運営
- (6) らいむの丘保育園、山崎乳児保育所の運営
- (7) ナーシングセンターらいむの丘 (生活介護・重心型放課後等デイサービス) の運営
- (8) 相談支援センターらいむの丘 (特定相談支援・障害児相談支援) の運営
- (9) ケアプランセンターらいむの丘 (居宅介護支援) の運営

14. その他事業 101

- (1) 福祉有償運送
- (2) 配食サービス
- (3) 社会福祉士、介護福祉士、看護師などの現場実習・職場体験受け入れ
- (4) 会長杯車椅子テニス大会の共催
- (5) 桑名市社協講師バンク等事業
- (6) 福祉関係団体の事務局業務
- (7) ホームヘルパー派遣事業
- (8) 治水昭和の宮管理補助

「3. 実施報告」において、共同募金配分金事業は、事業名の右側に  マークを表示しております。

1. 重点目標に対する成果

(1) 経営基盤の強化

目標／成果
①予実管理とコスト削減を徹底し、内部留保を確保する。 ・経理担当以外の職員を対象に、予実管理の知識や意識を持てるように経理研修を実施した。また、職員がコスト意識を持つように、光熱水費や通信運搬費等の執行状況をグループウェア上の掲示板に毎月発信した。
②明確な目的意識と責任感をもって主体的に行動する人材を育成する。 ・外部研修および内部研修の実施に加え、新規採用者向けのOJT実施や試用期間終了時面談、各課における職員面談の実施により、人材育成を図っている。
③事業評価等を通じて事業（業務）の選択と集中（業務効率化）を実現する。 ・事業レビューにより、養護老人ホーム運営事業、居宅介護支援事業について、今後の事業の方向性等について検討した。

(2) 社協にしか果たせない地域福祉推進機能の強化

目標／成果
①地域福祉の中核拠点である「多世代共生施設らいむの丘」の運営を軌道に乗せる。 ・収益事業でありながらマイナス収支であった「らいむショップ」の運営を民間事業者であり就労継続支援事業所である株式会社アルモニと賃貸契約を締結することで収支の改善に繋がった。 - また、福祉ヴィレッジらいむの丘の各事業において、「離職者ゼロを目指し、風通しが良い職場環境の整備に取り組む」という目標を掲げ、職員との個別面談・課内会議等で情報共有の強化を図り、職員連携を強化し、経営改善にも取り組みを実施。
②地域性に即した「新しい福祉のかたち」を追求する。 ・らいむの丘にて、地域福祉の視点で地域住民を巻き込んでさつまいも収穫祭やヴィレッジセンターにてミニ縁日などの地域交流イベント等を開催した。
③個別支援と地域支援を融合し、地域のつながりを再構築する。

- ・コロナ禍で希薄になった、地域のつながり・絆づくりの再構築に、現在も継続的に取り組みを実施。

④住民主体の理念に立ち、住民や地域関係者（自治会、民生委員児童委員等）とともに生きる豊かな地域社会づくりを推進する。

- ・20 地区の地区社協、13 地区のまちづくり協議会との緊密な連携のもと、各事業等への積極的な参加を通じて、コロナ禍で失われた地域の絆づくりに貢献した。

⑤社協職員としての自覚をもち、常に自己研鑽に努め、専門性を高める。

また、職員同士と部署間の情報共有に努め、互いの役割を認識し協働しあえる環境をつくり、チームワークにより業務を遂行する。

- ・外部研修および内部研修への積極的参加を促し、グループウェアや経営会議、課内会議等により情報共有を図り、職場面談等による職場内コミュニケーションの機会を創出することにより、協働しあえる職場環境づくりに取り組んでいる。

⑥常に地域の福祉問題に目を向け、チャレンジ精神や先駆性をもって業務を進める。また、自らの業務の評価と改善に努め、コスト意識をもって効果的で効率的な業務を遂行する。

- ・新たな試みとして、年齢・国籍・障がいの有無等に関わらず、地域共生社会に実現を目指し、桑名ボランティア連絡協議会と連携して「畑プロジェクト」の取り組みに参加した。また、市内の子ども食堂と連携し、地域企業の支援を受けながら生活困窮者対象の緊急支援活動事業を開催した。

（３）危機管理（災害対応を含む）の強化

目標／成果
①柱となる事業継続計画（BCP）を最新化し、平時から備える（訓練する）。 ・各事業所単位での BCP 整備等は行えており、法人全体の防災計画の更新や BCP 策定に向け着手し、次年度にかけて継続して取り組む予定。
②災害ボランティアセンターの運営を軌道に乗せる。 ・職員参加の災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施。また、桑名市災害ボランティアセンター連絡会を設置・開催し、社協、行政だけでなくボランティア団体や民間企業にも出席を依頼。さらには、職員だけではなく、地域とも協働して運営する意識を高め、災害時の連携・協働を確認し合う取り組みを実施。

③研修等を通じて職員の危機管理能力（意識）を高める。

- ・上記災害ボランティアセンター設置運営訓練には担当職員以外の職員も参加するなど、職員の危機管理意識を高める取り組みの一つとなった。今後、防災計画、BCP との連動した研修や訓練の実施を通じて取り組みを強化していきたい。

2. 各課（支所）の目標に対する成果

（１）総務企画課

目標／成果	該当頁
①法人全体の方針を丁寧に発信し、職員の意思を統一して働きがいのある職場環境を作る。 ・事業計画に記載の内容について、4月開催の経営会議、課内会議を通じ法人全体への周知を図った。今後、新任職員等を対象とした研修会を実施し、より効果的な発信を図っていききたい。	
②BCP 含む危機管理諸施策を整備するとともに、訓練等の実践を通じて内容（質）を最新化する。 ・法人全体における防災計画の更新およびBCP策定に向け、プロジェクトチームによる会議等実施するも、7年度中には成果が出ず、8年度への取り組み継続となった。	19
③採用に係る年度計画を策定し、着実に実行する。 ・早期の職員採用を目指し、年度当初に各課を対象とした人事異動ヒアリングの実施等により、必要人員の把握を行い、8月に8年度採用試験を実施するなど、早期の採用活動を実施した。	24-25

（２）地域福祉課全体

目標／成果	該当頁
①あらゆる世代がウェルビーイングを実感できるような「つながりづくり」のための共生社会の実現。 ②社会的孤独への包括的、重層的支援を推進し、連携・協働を深める。	41-42

・社会的課題とされている子どもの社会的孤立、地域コミュニティの希薄化に対し、市内のこども食堂や地域企業等の協力・協働を得て、対象を限定しない子どもの居場所づくりを目的とした「子ども居場所イベント」を開催。新たな社会資源の創設と併せて企業の社会貢献の場として重層的なつながりづくりを行うことができた。 また、身寄り無し等の社会的孤立に陥っている方々に対し、日常生活自立支援事業や成年後見制度等につなげるだけでなく、他相談機関との連携・協働を意識して活動することができた。	
③コスト意識を持ちながら事業展開し、事業連携も図りながら、共同募金配分金事業による地域福祉活動への理解を広げる。 ・地域づくりの要である地区社協や、将来の地域包括ケアシステムを担う子ども達のための小中学校など、地域福祉活動に協力頂ける他機関に共同募金配分金を活動助成金として交付させて頂いている。これにより費用対効果を上げながら持続可能な事業展開・地域還元をすることで、地域住民の理解を広げることができているものとする。	38, 39 42, 44-46

地域福祉課（地域づくり係）

目標／成果	該当頁
①災害ボランティアセンター事業を社協職員全体に周知啓発・意識浸透させるため、参加型の職員研修や設置運営訓練を実施する。 ・職員が参加して災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施。桑員ブロック社協災害時広域連携協議会主催の広域防災訓練にも参加。また、桑名市災害ボランティアセンター連絡会を設置・開催し、社協、行政だけではなくボランティア団体や民間企業にも出席を依頼。職員だけではなく、地域とも協働して運営する意識を高め、災害時の連携・協働を確認した。	47-48
②助成金を交付する事業に関し、社会情勢を鑑みて見直しをする。また、助成金の使い道が見える化することで原資となる共同募金の理解と協力者への広報の仕組みづくりを検討する。 ・助成金の原資が共同募金であり、今後の募金額は減少していくことが想定される。その点を考慮すると助成金の増額は厳	38, 39 42, 44-46 57-58

しい状況。助成金の使い道の見える化については、交付団体にアプローチを行った。次年度に向けて総務企画課と連携しながら、共同募金への理解促進も含めた広報周知の取り組みを進めている。 ③業務の見直しを行い、事務作業の効率化、DX化、優先順位付けなどを検討し、スリム化を図る。 改めて業務内容を見直し、業務量の調整・平均化、事務作業の標準化、AIを用いたDX化等を進めることにより業務効率をUPして残業時間の減少に寄与した。また1日1回のミーティングを導入。職員間のコミュニケーションを円滑にし、業務の抱え込み防止と業務負担の分散化を実現した。	
--	--

地域福祉課（新しい福祉のかたち推進係）

目標／成果	該当頁
①各地区の地域性に沿い、新しいかたちでの「助け合い・支え合い」機能の再構築を目指すため、地域住民と共に協働し、取組を進める。 - 旧市街、新興住宅地など地域の実情を把握するため地域住民との関わりや対話を重ねた。また、地域福祉推進団体の代表者が交流する機会を作り、お互いの活動を共有することで活動の底上げを図った。 ②地域で暮らす誰もが広く参加でき、地域に魅力を感じられるような多世代交流事業を展開する。 - ボランティア団体と協力して畑を整備し、地域住民と共に野菜作りを交えて住民間の交流を促進した。さらに収穫した野菜を参加者間で味わうことにより食の大切さにも寄与した。	

地域福祉課（総合相談係）

目標／成果	該当頁
①今後増加が見込まれる権利擁護支援のニーズに対応するため、成年後見制度と日常生活自立支援事業の体制整備に取り組む。 人員増には至らなかったものの、業務効率化と運用改善により対応力の維持・向上を図った。具体的には、集計表の見直しや定例会にて情報共有の強化を行ったほか、新規契約相談時には必ず面談によるアセスメントを実施し、対象可否を迅速に判断する体制とした。また、日常生活自立支援事業の新	49-52

たな動向や民法改正（いわゆる「終われる後見」）を踏まえ、職員間での情報共有を進め、今後の体制整備に向けた基盤づくりを行った。 ②複合的な生活課題への対応を強化するため、地域住民や地域団体、他制度との連携を深める。 ・介護、虐待、生活困窮、金銭管理、ひきこもり等の複合的な課題を抱えるケースに対し、関係機関と連携しながら個別支援を実施した。ケースごとに必要な機関と適切に役割分担を行い、多面的な支援体制を構築することで、重層的支援の実践につなげた。 ③災害時に各相談窓口の業務を継続できるよう、平時から備える。 ・法人全体での BCP 策定には至っていないものの、日常生活自立支援事業と法人後見の定例会において BCP 案の検討を進めた。あわせて、利用者の緊急連絡先の整備を行い、毎月の実績報告にて更新する運用としたことで、平時からの備えの具体化を図った。 ④自立相談支援事業における居住支援を強化する。 ・居住支援の推進に向け、地域の不動産事業者への働きかけを行い、関係づくりを進めた。一方で、居住支援協議会が未設置であることから体制整備は途上にある。	76-78
--	-------

地域福祉課（北部西地域包括支援センター）

目標／成果	該当頁
①地域包括ケアシステムを実現するための中心的機関として、社協の特性を生かした様々な協働を目指す。 ・社協として関わりの深い民生委員児童委員協議会連合会、地区社協、ボランティアセンター等との連携・協働を意識し、個別ケースや地域課題に対してのアプローチを行い、地域包括ケアシステムの構築を進めることができた。 ②限られたリソースで最大の効果を発揮すべく、関係機関との連携を深化させるとともに、業務効率化を進め、職員全員が地域課題に対し共通認識と重層的視点を持ってチームプレーを実施する。	61-63

にコミュニティプラザ)。 ・各点検報告書を市と情報を共有。修繕予算増により、計画的に修繕を行い、利用者の利便性の向上を図った。	
--	--

(3) 多世代共生課 (らいむ総務係)

目標／成果	該当頁
①世代や立場を超えた交流が生まれ、人々が集う場所にする。 ・らいむの丘ミニ縁日を7/24に企画し、54人が参加した。 ・店舗(らいむショップ)の直営を6/14で終了し、公募型プロポーザルによる選定を経て賃貸借契約を締結した株式会社アルモニによる新店舗(アルモニカフェ)が7/24からオープンした。	81 82-83
②地域福祉の推進と多世代交流を促進し、共生の地域づくりに寄与するための施設としてのミッションを全職員が共有し実務で反映する。 ・11/27～28に開催された「令和7年度東海北陸ブロック市区町村社協職員研究集会」に参加した職員を講師に、2/20課内会議で伝達研修を実施した。且つ2/20の研修内容を、参加した各所属長がその後各所属内で伝達した。 ・らいむファームの運営に、近隣住民やボランティア等の参画を得て、野菜の育成から収穫までを共同で行った。 結果、世代や立場を超えた交流の機会が創出され、日常的な関わりの中で相互理解が促進した。且つ、近隣住民やボランティア等の継続的な参画により、施設と地域とのつながりが強化した。 ・桑名市から受託しているヴィレッジ公園管理業務の一部を、8月から就労継続支援A型事業所へ委託することで、更に多様な人が集い、交わり、活躍する場が提供できた。	73-74

多世代共生課 (シルバーサポートらいむの丘ハウス)

目標／成果	該当頁
①日常生活における目標設定や個別支援を充実させる。 ・入所者個々に作成する処遇計画を一斉点検し、画一的でなく個々の最新状況に即した目標を設定するよう適宜見直した。 ・上記の結果、個別支援として従来から取り組んできた「学習療法」のほか、複合施設を活かした「世代間交流」や	84-85

「園芸療法（野菜作り等）」、「創作活動（草履作り等）」、「ボランティアによる傾聴活動」「移動スーパーによる買物活動」「花見等の外出活動」等、多様なメニューをニーズに応じて積極的に展開した。 ②入所者の能力や要望に応じた処遇計画を立て、支援することで達成感や満足感を感じてもらい、充実した生活を送れるようにする。 ・ 処遇計画と連動して、入所者の余暇活動に対するニーズを丁寧を受け止め、可能な範囲で対応した。 ・ 上記一例として、「牛丼を食べに行きたい」や「鰻を食べに行きたい」を実現した。 ③早期に入所率 10 割を実現し、継続する。 ・ 4 月時点の入所者数は、定員 50 人中 46 人（入所率 92%）だったが、11 月時点は 49 人（入所率 98%）まで回復するも、その後退所等が続き、3 月末時点では 45 人（入所率 90%）となった。 ・ 桑名市役所はじめ近隣市町の措置事務担当課や、市内外の地域包括支援センター等を適宜訪問し、施設の最新状況を報告するとともに、円滑な入所にむけて相談した。	83-84
--	-------

多世代共生課（らいむの丘ハイム）

目標／成果	該当頁
①入所率 10 割を継続する。 ・ 4、9、3 月を除く 9 ヶ月間は入所率 10 割をキープしたが、心身や生活状況が安定した 2 世帯が、新年度にむけて 3 月に自立（退所）したため、年度末時点では定員 10 世帯中、入所 8 世帯（入所率 80%）となった。 ・ 定員充足にむけて、桑名市役所はじめ過去に受入実績のある措置元へ連絡し、ニーズの最新状況等について意見交換した。	87
②職員の支援力を更に高める。 ・ OJT に加え、県内はじめ東海北陸ブロックや全国単位での研修にも積極的に職員を派遣し、業務に必要な最新の知識やスキルを習得するとともに、グループワーク等を通じて外部との関係づくり（強化含む）を図った。	89-90

・施設長を中心に、毎月1回実施した全スタッフ（4人）による定例会議や、その他適宜スタッフ間で事例検討を重ねることで個々の対応力を深めた。 ・上記研修以外にも、延べ18回・24人が外部研修に参加するとともに、内部研修を延べ2回実施した。	
--	--

多世代共生課（児童発達支援センターらいむの丘）

目標／成果	該当頁
①児童発達支援センターの中核拠点として、桑名市や隣接市町の発達に心配のある子どもやその保護者を支援する。 ・前年度比で利用登録者児は27名増となった。年度後半から親子通所の利用が7名から15名へ、未歩行児の利用が9名から14名へ増加した。 ・保護者からの相談は、当センターの利用有無や在住地域問わず、ニーズに応じた専門職（臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、保育士等）が対応して悩みの解消等に繋がった。	90
②他機関（保育園、幼稚園、小学校、福祉事業所、医療機関等）と連携し、切れ目のない支援を提供する。 ・保育園や幼稚園からの相談を受け、各園に出張し、子どもの様子を一緒に共有しながら個別ニーズに即した具体的な支援方法等について検討し合うことで、各園の現場力向上に寄与した。 ・保育所（園）・幼稚園向け、教員向け、事業所向け研修会を各2～3回開催し、障害児支援に係る知識や最新情報を提供するとともに、組織や行政区を超えて連携できるようつながり（ネットワーク）を強化した。 ・医療機関に通院している利用児（保護者）からの依頼に応じて、情報提供書を作成し医療機関と共有することで、医療と福祉の連携を図った。	92-93 94

多世代共生課（ナーシングセンターらいむの丘）

目標／成果	該当頁
①新規利用者を獲得する。 ・放課後等デイサービス（重心型）の利用者1名が、特別支援学校高等部卒業後、生活介護の新規利用者となった。	99-100

②利用者が安心して通所出来るよう、常に安全で明るく清潔な環境作りを実施する。 ・利用者帰宅後、毎日ノロックス（消毒液）でフロア全体の床や備品類を清掃した。 ・また、感染症が流行している時は、念入りに消毒等を行い、安心、安全で明るく清潔な環境づくりに努めた。 ③利用者、利用者家族、職員が互いに信頼できる環境作りを推進する。 ・6月から毎月1回センターだよりを全利用者に配布し、コミュニケーションツールとした。 ・全ての利用者家族と年1回以上面談し、適宜要望等ヒアリングするなかで、課題（問題）が見つかった時は1人で解決しようとせず、事業所又はらいむの丘全体で話し合い、解決するよう努めた。 ・上記一例として、10月から放課後等デイサービス利用者の入浴介助業務を、らいむの丘勤務者で適宜フォローした。 ④職員一丸となり、利用者に達成感や満足感を提供できる支援を行う。 ・毎月1回、職場会議や現場ミーティング等で利用者一人ひとりのニーズに沿った活動や行事内容を話し合うことで、職員が共通の認識をもってサービス提供することができた。 ⑤利用者一人ひとりの生活や障害特性を理解した上で、利用者本人が自己決定出来るよう、利用者中心の支援を行う。 ・全職員が「待つ」という姿勢を大切にして、利用者本人が自己決定している（何らかのサインを出している）のを見逃さないよう支援した。	101
---	-----

多世代共生課（相談支援センターらいむの丘）

目標／成果	該当頁
①利用者・児のニーズに対応した事業所を紹介し、計画を作成する。 ・6人のスタッフで、障害児・者あわせて677件の計画（モニタリング含む）を作成した。【前年度比13件増】 ・桑名市内外の事業所から、適宜最新情報や特徴を収集し、計画作成時等に利用者・児（家族含む）に提供した。	101

②職員の専門性を更に高める。 ・三重県主催の主任相談支援専門員研修に、法人として初めて職員 1 名を派遣した。 ・主任相談支援専門員となった職員を中心に、週 1 回、全スタッフ（6 人）で事例検討や困難ケースを話し合うことで個々の対応力を深めた。 上記研修以外にも、延べ 15 回・20 人が外部研修に参加した。	
--	--

多世代共生課（ケアプランセンターらいむの丘）

目標／成果	該当頁
①地域包括支援センターや病院との連携を強化する。 ・桑名市から当法人が受託している北部東地域包括支援センター及び北部西地域包括支援センターと年 12 回会議を開催し、意見交換や事例検討等を重ねるなかで、地域包括支援センターは予防や総合相談を中心に、居宅介護支援事業所は具体的な介護計画とサービス利用の調整を担うことで、地域全体の高齢者を包括的に支援した。 ・病院とは、現に担当している利用者のカンファレンス等を通じて適宜緊密に連携した。 ②業務の効率化を図り、各介護支援専門員が上限まで担当できるように取り組む。 ・グループウェアのスケジュール機能を活用することで、スタッフ間の行動予定やタスク管理が徹底できた。 ・グループウェアの伝言メモ機能を活用することで、外出先で離席時に受けた連絡等を確認し、迅速に対応することができた。 ・利用者が多い長島地域でデスクワークが出来るよう、長島支所内にサテライトスペースを確保するとともに、外出先でもデータ利用ができるクラウドストレージサービスを新たに活用した。 以上ふまえた年度末時点の請求件数は、要支援 50 件、要介護 132 件、スタッフ 1 人当たり平均 37 件となった（1 人当たりの上限は原則 44 件、一定の条件を満たせば 49 件）。	101

多世代共生課（らいむの丘保育園・山崎乳児保育所）

目標／成果	該当頁
-------	-----

①子ども一人ひとりに合った保育を目指し、子どもの成長と利益を第一に考え、人権や主体性を尊重した保育を行う。 ・主体性を育む保育について、心理的安全性を保障する環境づくりを中心に職員間で検討を重ねた結果、職員間で共通の認識が形成され、どの年齢においても子どもの心理的安心感が高まり、園全体の保育の質向上に繋げることができた。 ・保護者との連携を密にして、子どもへの理解を深めるとともに、保護者の育児相談にも取り組み、必要に応じて児童発達支援センターと連携して支援することができた。	94-99
---	-------

(4) 多度支所

目標／成果	該当頁
①利用者の確保と収支の見直しを通じて効率的な事業所運営を目指し、通所介護事業所の安定的な運営と利用者サービスの向上に取り組み、利益を確保する。 ・入院や入所、ショートステイの利用などさまざまな理由により、利用が休止したり終了したりすることで利用者数の増減がある。また、食料品や燃料費などをはじめとした物価高騰なども経営に影響を及ぼしている。また、安定した運営を行うためには利用者数や平均介護度などがある程度維持することが重要であるが、1年の中でも稼働率は10%程度増減している。 ・北部通所 平均登録者数 30.3 人、延べ利用者数 408.4 人/月、平均介護度 2.3、平均稼働率 54.4% (15.8 人)。 ・多度通所 平均登録者数 42.9 人、延べ利用者数 466.8 人/月、平均介護度 2.2、平均稼働率 63.2% (18.3 人)。 ②住み慣れた土地で長く暮らせるよう地域ごとに異なる課題を地域の皆さんが再確認し、課題解決に取り組めるよう、繋がりづくりや支え合いの取組を進める。 ・多度支所には北部西地域包括支援センターの圏域を担当として生活支援コーディネーターを1名配置しており、その職員を中心に多度企画推進係で地域福祉事業を展開した。 圏域内の地区社協5カ所（多度、大山田、松ノ木、筒尾・陽だまりの丘、藤が丘）、まちづくり協議会8カ所（多度北、野田、星見ヶ丘、大山田、松ノ木、筒尾・陽だまり、藤が丘、	78-79

新西方)と連携し、地域課題や住民ニーズの把握を行いながら、地域住民主体の活動立ち上げ支援や既存団体との連携強化を実施した。 「通いの場」は主に高齢者の方が地域でいきいきと過ごすことができるよう、介護予防や地域住民の交流をはかる場所で、茶話会や体操会、創作活動などの活動をしている。令和7年度は新たに3カ所(新西方、多度町両猪飼、大山田)を立ち上げることができた。また、登録はないものの、多度町多度に体操会、多度町御衣野に住民主体によるヨガ教室も立ち上がり、地域住民の交流や介護予防・健康づくりの機会となっている。 2 地区(星見ヶ丘、藤が丘)から、ささえあい支援事業の相談があり、検討会や助言を行った。結果、令和8年4月から星見ヶ丘でささえあい支援や茶話会を目的としたボランティア団体立ち上げとなった。 地域福祉活動の一環として「手打ちそばの会」「デザイン公園プロジェクト」の2団体が市民活動センターに登録。既存の福祉団体や地縁組織との連携を行い、地域におけるつながりづくりや支え合い活動の推進を図った。 ③予算に基づいた計画的な修繕を実施する。 施設の老朽化に伴い、設備の修繕及び更新が必要となっている。北部老人福祉センターで3件、多度すこやかセンターで7件の修繕を予算の範囲内で実施した。	22
--	----

(5) 長島支所

目標／成果	該当頁
①新たな事業展開につながる地域ニーズを明確にする。 - 地域ニーズの明確化には至っていない。しかし、現状の事業を住民に認識してもらい、新たな地域ニーズを把握するための仕組みとして広報誌を作成・配布することで住民に対するアプローチはできた。 ②新規利用者の獲得に向け、営業（アピール）を継続的に実施するとともに、選ばれる事業所になるためサービスの質向上を目指す。（訪問係） - 毎月、実績をできるだけ直接事業所へ持参し、ケアマネジャー等に声をかけるようにした。	78-79

・研修等に参加して他事業所と情報共有をし、サービスの向上に努めた。 ・新規利用者数（訪問介護、障害居宅介護）：41 人	
③新規利用者の獲得と、利用者・家族が喜び、共に楽しめる時間を作り上げる。（長島通所係） ・日常生活動作の継続ができるような支援をスタッフで検討し、レクリエーションの中に運動する機会を増やしました。運動マシンを購入し、その様子を写真に収めご家族にも見ていただきました。また、デイルームに貼ることにより、利用者同士で刺激を受け、運動の意欲が高まりました。日々の運動で、心も体も元気になりご利用者、ご家族様に変えていただける時間となりました。 ・新規利用者数（通所介護）：16 人 平均登録者 42 人、延べ利用者数 500.0 人/月、 平均介護度 1.95 平均稼働率 67.1%	79

3. 実施報告

1. 法人経営基盤の強化 【総務、地域、多世代、多度、長島】

(1) 理事会、評議員会、正副会長会の開催

①理事会の開催実績

開催日	議案
6 月 11 日	①令和 6 年度事業報告について ②令和 6 年度収支決算について ③次期理事候補者の推薦について ④次期監事候補者の推薦について ⑤次期評議員選任候補者の提案について ⑥次期評議員選任・解任委員の選任について ⑦評議員会の招集について
6 月 30 日	①会長、副会長及び常務理事の選定について
11 月 25 日	①令和 7 年度収支補正予算（第 1 次）について ②山崎乳児保育所の廃止について ③定年年齢の引き上げ（就業規程の改正）について ④評議員会の招集について
3 月 11 日	①経理規程の改正について ②令和 7 年度収支補正予算（第 2 次）について ③令和 8 年度事業計画について ④令和 8 年度収支予算について ⑤理事候補者の推薦について ⑥第三者委員の選任について ⑦らいむの丘かよいのエリアにおける食中毒発生に係る損害賠償請求訴訟について ⑧評議員会の招集について

②評議員会の開催実績

開催日	議案
6 月 30 日	①令和 6 年度事業報告について ②令和 6 年度収支決算について ③次期理事の選任について ④次期監事の選任について

12月5日	①令和7年度収支補正予算（第1次）について
3月24日	①令和7年度収支補正予算（第2次）について ②令和8年度事業計画について ③令和8年度収支予算について ④理事の選任について

③正副会長会の開催実績

理事会開催前に、議案等に関する事前説明等を行いました。

④評議員選任・解任委員会の開催実績

開催日	内容
6月11日	評議員2名の選任について

（２）監査の適正実施

開催日	内容
6月5日	令和6年度決算監査
12月22日	令和7年度中間監査、らいむの丘での現地監査
1月15日	令和7年度社会福祉法人指導監査
3月12日	令和7年度社会福祉法人・施設等指導監査（三重県） ※12月書面提出後、電話による聞き取り

（３）各種規則、規程、各種マニュアルの適正運用

手続時期	主な内容
3月	経理規程の一部改正（契約についての変更他） 事務局規程の一部改正（組織の改編他） 給与規程の一部改正（給与表改定）

- ・事務マニュアルは、掲示板にて法人全体または担当部署内で共有を図るとともに、グループウェア内のネットフォルダにて公開しました。

（４）経営管理・マネジメント体制の強化

①経営会議の開催

開催日	主な協議事項
4月15日	緊急連絡体制
5月20日	職員採用計画、夏季休暇付与、6月賞与支給
6月17日	各種報告
7月15日	資格更新、職員配置

8 月 19 日	各種報告
9 月 17 日	らいむの丘管理宿直、各種資格情報の把握、資格取得・更新費用の法人負担
10 月 21 日	定年延長、資格取得・更新費用の法人負担
11 月 18 日	定年延長、12 月賞与支給、資格取得・更新費用の法人負担
12 月 17 日	夏季休暇、資格取得・更新費用の法人負担
1 月 21 日	夏季休暇付与
2 月 18 日	各種報告
3 月 17 日	各種報告

①ー 2 課内会議の開催

各課（支所）において、原則毎月 1 回課内会議を開催し、情報共有や課題についての検討などを行いました。

②支出及び契約行為の適正運用

項目	令和 7 年度	令和 6 年度
競争入札件数	1 件	2 件

③決算書類・現況報告書等の閲覧・公開

内容	桑名市総合福祉会館へ 備置き・閲覧	ホームページでの 公表
事業報告	対応	対応
計算書類（貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書）	対応	対応
上記の付属明細書	対応	（任意）
監査報告	対応	（任意）
財産目録	対応	（任意）
役員等名簿	対応	対応
現況報告書	対応	対応
社会福祉充実残額算定シート	対応	（任意）
理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給基準を記載した書類	対応	対応
理事、監事及び評議員の区分ごとの報酬総額	現況報告書に記載	現況報告書に記載
定款	対応	対応

事業計画書	対応	対応
-------	----	----

④キャッシュフローの適正管理

毎月 1 回実施している顧問税理士事務所（税理士法人 ZERO）による月次監査結果をふまえ毎月末日時点の預金残高とその推移（予測含む）を確認しました。

⑤介護、障害、保育、養護、母子、児童発達等自主事業の業績管理の徹底

毎月 1 回実施している顧問税理士事務所（税理士法人 ZERO）による月次監査結果をふまえ主要事業別の営業利益状況（単月及び累計）を経営会議で共有（見える化）しました。

⑥事業間連携会議の開催

日時	1 月 9 日
対象	通所介護、訪問介護、居宅介護支援の 3 事業所で実施

⑦事業レビューの実施

日時	12 月 24 日、1 月 21 日
対象	養護老人ホーム運営事業、居宅介護支援事業

⑧プロジェクト会議の開催

名称	内容
法人 BCP プロジェクト会議	3 回（7/1、7/31、8/22） 9 名参加 法人全体の BCP（事業継続計画）策定について

（５）業務効率・生産性の向上

①専決基準の運用及び改善による迅速な意思決定の推進

令和 5 年度から処務規程において課長の決裁権限を拡大したことや、グループウェアのワークフロー機能を活用し、一部の起案を電子決済にするなど案件処理を迅速化しました。

②業務の標準化・省力化に向けた創意工夫の実践（ICT 導入含む）

所属	概要
らいむ総務係	・以下業務を他から集約して対応。 ・喀痰及び検便検査業務委託に関すること ・養護老人ホーム入所者健康診断業務委託に関すること ・建築基準法第 12 条の定期報告業務委託に関すること ・防火管理者 ・衛生委員会の事務局（※衛生管理者業務含む）

	・虐待防止委員会の事務局 ・感染症対策委員会の事務局 ・課内会議の事務局 ・課内の苦情解決責任者及び担当者の配置 ・ヨナハ丘の上病院と協力医療機関に係る協定を締結し、曜日時間問わず適宜相談できるようになったことで、看護師等の一部職員に偏っていた業務負荷を軽減。 ・らいむの丘ハウスの土日祝事務所当番業務の一部を、らいむ総務係職員がフォローすることで、シフト編成を容易化。
らいむの丘ハイム	・祝日勤務専任の職員を配置し、シフト編成を容易化。
児童発達支援センター らいむの丘	・三重県障害福祉分野の ICT 導入モデル事業費補助金を活用して、iPhone3 台と iPad1 台を購入。
ナーシングセンター	12/15～1/ 6 介護ロボ Hug を試験導入 1/29～2/ 9 介護ロボ Hug（防水タイプ）試験導入 3/27～4/10 介護ロボ SkyLift を試験導入
相談支援センターらいむの丘	・土日祝日に相談支援センター宛の来客があった時、ハウス、ハイム、保育、ヴィレッジセンターに勤務する職員がフォローすることで、非効率な休日出勤等を抑制。

③事務の電子化・ペーパーレス化推進

分類	電子化済の社内文書
人事	慶弔届Ⅰ（結婚、出産、入学、罹災）
	慶弔届Ⅱ（死亡）
	各種新規・変更届（住所、氏名、電話番号、給与振込先）
	住居届
	扶養親族届
	通勤届
	子の看護休暇・介護休暇申出書
	特殊業務手当申請書（電話対応）
	特殊業務手当申請書（マイクロバス運転）
	資格取得届
経理	前払・仮払申請書
	前払・仮払精算書
	出張旅費精算書
	切手・収入印紙・レターパック購入申請書（新）

	予算執行伺書
	契約施行（兼予算執行）伺書
	指名伺書
	入札・見積結果調書
	契約締結伺書
処務	出張事前申請書
	復命書
	名刺作成依頼書
	文書分類登録・変更・廃止届
	自動車事故報告書
	事故報告書
	汎用伺書（新）
	広報掲載申請書

④導入済システムの効果検証および改善

システム名	システム概要
イーキューブオフィス	グループウェア、ワークフロー、タイムカード、出退勤管理
UDFace	ホームページ管理
FX4 クラウド	会計
PX2	給与計算
ほのぼの more	介護・障害業務支援（ケア記録、請求、スケジュール管理等）
ほのぼの NEXT	介護・障害業務支援（ケア記録、請求、スケジュール管理等）
コドモン	保育業務支援（保護者連絡、登降園管理 午睡チェック等）
うえぶさくら	保育業務支援（保護者連絡、登降園管理 午睡チェック等）
ワイズマン	介護報酬請求
ケアパレット	タブレット用介護・障害業務記録アプリ
セキュア SAMBA	クラウドストレージ（データ保存）
jinjer	人事労務管理

（６）資産・設備・備品等の管理

①基本財産、備品等資産の適正管理

区分	主な増加内容	主な減少内容
車両及び 運搬具		

器具及び 備品	・折り畳み式ジャンボマット ・エアコン（事務所、デイルーム） ・電子ピアノ ・空調機更新 ・ノートパソコン ・ミーティングボード 他	・デジタルカメラ ・ヘルストロン
------------	---	---

②運営施設等の設備保守、修繕等の適正実施

主な保守業務名	頻度等	対象施設数
エレベーター保守	月 1 回	7 施設
空調及び衛生設備保守	年 2 回	12 施設
自家用電気工作物保安管理	隔月 1 回ほか	8 施設
消防用設備保守	年 2 回	10 施設
自動ドア保守	年 2 回	11 施設
施設警備	24 時間 365 日	11 施設

施設名	主な修繕内容
桑名市総合福祉会館	・屋上防水補修 222,000 円 ・車椅子修繕 8,500 円 ・屋外タイマー取替修繕 33,000 円
桑名福祉センター	・小便器用自動洗浄システム取替修繕 286,000 円 ・ガラス交換 88,880 円 ・漏水修繕 267,300 円 ・内外トイレ・洋式便器漏水修繕 35,200 円
桑名北部老人福祉センター	・自動火災報知設備・誘導灯修繕 51,900 円 ・女子トイレ壁修繕 16,500 円 ・消防設備修繕 124,300 円
多度すこやかセンター	・電気設備修繕 22,000 円 ・動力設備修繕 51,700 円 ・食器洗浄機修繕 106,810 円 ・浴室系污水管つまり修繕 33,000 円 ・ウォシュレット・暖房便座修繕 199,441 円 ・非常用自家発電装置部品交換修繕 363,000 円 ・雨漏り修繕 604,780 円
長島福祉健康センター	・栄養室水栓吐水口漏水修繕 5,500 円 ・男風呂タイル張替修繕 33,000 円 ・女風呂タイル張替修繕 88,000 円

	・ 消火器具不良個所修繕 78,100 円 ・ 自動火災報知設備・誘導灯不良個所修繕 86,900 円 ・ 輪転機修繕 40,612 円
長島デイサービスセンター	・ 女子トイレ手洗器つまり・厨房排水管漏れ修繕 11,000 円 ・ 玄関前外階段タイル修繕 59,092 円 ・ 2 階女子トイレ手洗器用水栓取替修繕 43,560 円 ・ 2 階事務所系統空調機修繕 183,700 円 ・ 消火器具不良個所修繕 92,180 円 ・ 自動火災報知設備不良個所修繕 215,600 円 ・ マスターキー修繕 25,080 円 ・ 1 階男子トイレ水栓取替修繕 131,010 円 ・ 空調修繕アスベスト調査料 165,000 円
光精工コミュニティプラザ	・ 小便器センサー修繕 149,600 円 ・ 各所漏水修繕 38,500 円 ・ 東駐車場看板修繕 95,700 円 ・ 消防用設備修繕 550,000 円 ・ 照明設備修繕 275,000 円
陽だまりの丘複合施設ばかぼか	・ 自家発電バッテリー取替 79,200 円 ・ 火災通報装置・誘導灯不良箇所修繕 28,820 円 ・ 大研修室系統空調修繕 880,000 円 ・ 非常照明不良箇所修繕 253,000 円
多世代共生施設らいむの丘	・ 自家発電設備バッテリー交換 79,200 円 ・ 業務用食器洗浄機修繕 137,445 円 ・ 特浴排水部修繕 59,730 円
ヴィレッジ公園	・ ポールライト取替修繕 63,800 円 ・ 遊歩道舗装修繕 297,000 円
らいむショップ	・ なし
山崎乳児保育所	・ 排水管つまり修繕 56,100 円

③各種リース物件等の契約管理及び有効性検証

主なリース物件	契約管理状況等
複合機	総務企画課で一元管理
パソコン	総務企画課で一元管理
社有車	総務企画課で一元管理
AED	各課で管理

(7) 人材の獲得及び定着にむけた取組推進

①採用計画戦略に基づいた人材の早期確保

・職員の状況（令和7年4月1日現在）

職員数	前年度比	うち、市からの派遣	うち、市などへの派遣
293（128）人	-6（-15）人	13人	1人

※カッコ内はパート職員数

・採用試験（※パート職員は除く）

試験日	応募数	採用数
8月3日・9日	正規7人 ・ 嘱託0人	正規2人 ・ 嘱託0人
8月31日	正規1人 ・ 嘱託0人	正規0人 ・ 嘱託0人
10月7日	正規1人 ・ 嘱託0人	正規0人 ・ 嘱託0人
10月14日	正規0人 ・ 嘱託3人	正規0人 ・ 嘱託3人
10月23日	正規1人 ・ 嘱託0人	正規0人 ・ 嘱託0人
12月10日	正規1人 ・ 嘱託0人	正規1人 ・ 嘱託0人
12月13日	正規1人 ・ 嘱託0人	正規1人 ・ 嘱託0人
1月30日	正規1人 ・ 嘱託0人	正規1人 ・ 嘱託0人
2月13日・14日	正規3人 ・ 嘱託0人	正規2人 ・ 嘱託0人
2月19日	正規1人 ・ 嘱託0人	正規1人 ・ 嘱託0人
3月18日	正規0人 ・ 嘱託1人	正規0人 ・ 嘱託1人※

※採用は、令和8年5月

・ダイバーシティの推進

多様な人材が活力と成長を産むとの考えのもと、ダイバーシティの取組を推進しました。

項目	内容
障がい者雇用の推進	障がいのある方々が社会的自立を実現できるよう、障がい者雇用の拡大に努めました。 年度末時点の障がい者雇用数：4名
継続雇用制度の適正運用	定年退職者の豊かな経験や能力を積極的に活用するため、定年後も65才まで継続して勤務可能とする継続雇用制度を導入しています。 年度末時点の継続雇用者数：6名
外国人技能実習生の受入	異文化理解を深めるとともに、気づきや刺激を得ること等を目的に、外国人技能実習生2名を受け入れました。（令和7年7月終了）

②人材紹介、人材派遣、アウトソーシングなど有効な採用ツールの活用

項目	内容
人材派遣	・総務企画課 1名（事務） ・多世代共生課（らいむの丘保育園・山崎乳児保育所）各1名（保育士） ・長島支所 1名（介助）
アウトソーシング	・給食調理業務を外注（通所、生活介護、保育、児発、養護）。 ・ヘルパーステーションにおける請求事務の一部を外注。（令和7年9月分まで）

人材獲得のための多様な機会、ツールの活用（福祉の就職フェアなど）

項目	内容
福祉の就職フェア in みえへの出展	・県福祉人材センター主催 ・開催日 ①令和7年6月22日 ②令和7年11月15日 ・会場 ①メッセウイング NHW ②四日市商工会議所 ・来場者数（当会分） ①6人 ②4人
保育のお仕事就職相談会への出展	・桑名市主催 ・開催日 ①令和7年8月10日 ②令和8年2月1日 ・会場 くわなメディアライヴ ・来場者数（当会分） ①5人 ②10人
三重県保育士就職ガイダンスへの出展	・県私立保育連盟主催 ・開催日 ①令和7年7月6日 ②令和8年3月1日 ・会場 ①四日市市三浜文化会館 ②じばさん三重 ・来場者数（当会分） ①5人 ②10人

③業務棚卸における要員管理の徹底

各課を対象に、総務人事課による人事異動ヒアリングを実施し、次年度職員採用を含む人員配置などを実施する上での検討材料として、現在および次年度に向けた人員過不足を含めた状況を聞き取りました。

④階層別、職種別、テーマ別研修会の企画・実施

- ・階層別研修（外部）

コース	対象	日数	参加人数
市町社協新任職員	勤務して概ね2年未満の職員	1日	6人
初任者	新卒入職後3年以内の職員 または 他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員	2日	3人
中堅職員	担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員で、入職後概ね3～5年程度の節目の職員	2日	8人
チームリーダー	近い将来、チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員や、現に主任、係長等に就いている職員	2日	4人
管理職員	近い将来、管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員や現に部門管理者等に就いている職員	2日	1人

・資格研修（外部）

コース	参加人数
三重県相談支援従事者初任者研修	2人
三重県相談支援従事者初任者研修（サービス管理責任者コース）	1人
三重県相談支援従事者初任者研修（児童発達支援管理責任者コース）	1人
三重県相談支援従事者現任研修	1人
主任相談支援専門員研修	1人
介護支援専門員専門研修	2人
三重県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者実践研修	1人

・課題別研修（外部）

コース	参加人数
ICTを活用した業務改善	1人

・自主企画研修（内部）

実施日	研修名	参加人数
9月10日	アンガーマネジメントおよびパワーハラスメント防止研修	14人
10月10日	虐待防止研修	25人
11月6日	交通安全講習	26人
1月23日	カスタマーハラスメント研修	19人
2月4日	情報セキュリティ研修	18人

2月13日	危機管理研修（多世代共生課独自）	24人
2月20日	社協マン研修（多世代共生課独自）	9人
2月25日	社内会計研修	22人

・その他研修

研修名	参加人数
安全運転管理者講習	4人
生活福祉資金貸付事業担当職員研修会	1人
生活福祉資金担当者会議・事例検討会	1人
生活福祉資金担当者意見交換会	1人
市町共同募金委員会新任職員研修会	1人
第14回赤い羽根全国ミーティング	1人
日常生活自立支援事業専門員情報意見交換会	3人
社会的養護施設指導者合同研修	1人
新任相談支援員及び新任女性支援事業担当職員等研修会	2人
少年指導員会	1人
女性相談支援員等研修会	1人
地域における妊産婦・子育て支援に関する研修会	1人
第46回全国母子生活支援施設職員研修会	1人
三重県母子生活支援施設協議会 事例研修会	1人
児童福祉施設等職員・児童相談所職員合同研修会	1人
子ども関係分野別交流会	2人
性虐待初期対応 RIFCR（リフカー）研修	2人
「ここ・から」研修会	1人
生活困窮者自立支援制度にかかる基礎研修	2人
生活困窮者自立支援制度にかかる事例検討会（第2回）	2人
生活困窮者自立支援全国研究交流大会	1人
主任相談支援員意見交換会	1人
三重県就労支援研修	1人
就労準備支援から考える地域づくり 令和7年度生活困窮者自立支援制度にかかるテーマ別研修	1人

ひきこもり支援講演会	1 人
ひきこもり支援者スキルアップ研修会	1 人
居住支援フォーラム	1 人
バイターン基礎研修	1 人
賃貸住宅経営者セミナー	1 人
ヤングケアラー支援研修 実践編	1 人
保育所職員研修「子どもや保護者とのコミュニケーションの取り方」	1 人
県私立保育園連盟研修会	1 人
災害ボランティアセンター研修会	延べ 2 人
三重県災害ボランティアセンター支援アプリ体験会	1 人
ボランティアコーディネーション研修（入門編・実践編）	延べ 5 人
全国福祉教育推進員研修	1 人
地域権利養護支援研修	1 人
地域福祉権利擁護研修 高齢者虐待対応現任者専門研修	1 人
認知症地域支援推進員研修 現任研修	1 人
キャラバン・メイト養成研修	1 人
つなげる看護研修会	2 人
外国人住民からの相談対応についての情報交換会	1 人
三重県介護従事者確保事業 親族支援研修	3 人
三重県老人福祉施設協会 養護老人ホーム部会 第二回意見交換会	1 人
実践者研修	1 人
障害児に対する摂食指導に関する講習会	1 人
三重県障害者虐待防止・権利擁護研修	1 人
自閉症発達障害研修会	1 人
令和 7 年度決算・運営セミナー	1 人
ゆめはまちゃん医療・介護ネットワーク（ゆめはまネット）新バージョン利用説明会	2 人
e ケアネットそういん 研修会	2 人
「感染症対策講座」～こんな時、現場ではどうする？～	1 人
消費啓発地域リーダー養成講座	2 人

オンラインサロン～地域での介護サービス提供継続をめざした取り組み～	2 人
医療的ケア児の災害対応について	1 人
医療的ケアを要する重症児・者の地域ネットワーク連携研修会	1 人
オンライン学習会 社協と学校等との連携	1 人
タイムマネジメント研修	1 人
三重県専門コース別研修 障害児支援	1 人
三重県介護助手導入支援セミナー	1 人
ケアプランデータ連携システム導入成果報告会	1 人
子どもや子育て世帯の支援強化に向けた社協と学校等との連携	1 人
東海北陸ブロック市区町村社協職員研修集会	6 人
社会福祉法人経営セミナー	1 人

⑤桑名市等外部組織への出向によるスキルアップ推進

派遣先	内容
桑名市障害福祉課	一般（社会福祉士）1 人

（８）労務管理の適正実施

①人事労務管理システムの運用改善（既存システムとの連携検討を含む）

人事情報管理およびパート職員の雇用契約作成および締結（紙媒体ではなく、システム上で締結）として活用。

②業務方法や業務内容の見直しによる時間外勤務の削減

項目	令和 7 年度	令和 6 年度
時間外勤務手当支給実績	13,943,338 円	16,259,950 円
職員 1 人当たり平均支給年額（決算ベース）	104,837 円	120,444 円

（注釈①）時間外勤務手当には、休日勤務手当含む。

（注釈②）職員 1 人当たり平均支給年額を算出する際の職員数は、「支給実績」と同じ年度の 4 月 1 日現在の総職員数（ただし、管理職員、パート職員を除く）。

（取り組み例）

- ・らいむの丘ハイムで常態化していた土日祝の残業（7:30 出勤 16:15 退勤のところ、17:15 まで残業）を、同じ事務所のらいむの丘ハウス職員がフォローすることで解消しました。

③勤怠システムの有効活用による労働時間把握と課題分析の推進

経営会議内で、部署単位での時間外勤務実績を報告し、労働時間管理に係る使用者（管理

職)が講ずべき措置を確認するとともに、管理職が出退勤管理システム(イーキューブオフィス)で部下の労働時間を適時把握し、各課で実情に応じ課題解消策に取り組みました。

④年次有給休暇の計画的な取得推進と各種休暇制度の適切な運用

働き方改革の取組として、年10日以上(年次有給休暇)が付与した職員を対象に、付与日から1年以内に5日の有給休暇を取得するよう周知徹底し、全員取得しました。

⑤産業医の選任と職場巡視の実施

労働安全衛生法に基づき、労働者数が50人以上の長島事業場とらいむの丘事業場で産業医を1名選任し、毎月1回衛生委員会開催時に職場巡視を実施しました。

⑥法令に基づく安全管理者、衛生管理者等の配置及び各種委員会の開催

長島事業場及びらいむの丘事業場に衛生管理者を1名配置し、産業医と連携して職員が働きやすい職場づくりを推進するため、毎月1回衛生委員会を開催しました。

また9月からの衛生委員会は、長島事業場とらいむの丘事業場が同時にハイブリッド形式で実施するとともに、1月からは名称を安全衛生委員会(※法的な位置づけは衛生委員会のまま)に改め、感染症対策委員会と同時に実施しました。

<長島事業場>

開催日	主な内容
4月10日	「春の朝活・夜活」について
5月14日	「口と歯から始める健康づくり」について
6月16日	「今日から始める熱中症対策」について
7月16日	「紫外線対策」について
8月21日	「食中毒対策」について
9月18日	「睡眠」について
10月16日	「健康診断事後措置」について
11月26日	「急性呼吸器感染症(ARI)総合対策」について
12月18日	「年末年始の健康管理」について
1月15日	「ストレスチェック集団分析の活用」について
2月19日	「気をつけたい高血圧」について
3月19日	「7年度の活動総括・8年度にむけて」

<らいむの丘事業場>

開催日	主な内容
4月10日	残業実績確認、各事業所からの報告
5月14日	「口と歯からはじめる健康づくり」について
6月16日	「熱中症対策」について
7月16日	「紫外線」について

8月21日	「食中毒」について
9月18日	「睡眠」について
10月16日	「健康診断事後措置」について
11月26日	「急性呼吸器感染症（ARI）総合対策」について
12月18日	「年末年始の健康管理」について
1月15日	「ストレスチェック集団分析の活用」について
2月19日	「気をつけたい高血圧」について
3月19日	「7年度の活動総括・8年度にむけて」

⑦臨床心理士による職員向けメンタルヘルス相談の実施

メンタルヘルスに不安を抱える職員の相談窓口として、隔月1回（19:30～21:00）外部の専門家（臨床心理士）による相談会を開催しました。

⑧ストレスチェックの実施及び高ストレス者向け産業医面談の実施

項目	令和7年度	令和6年度
ストレスチェック受診者数（全職員・年1回）	236人	255人
高ストレス者向け産業医面談者数（対象兼希望者）	2人	0人

⑨勤務軽減制度（傷病休暇、傷病休職復帰時の取り扱い）の適正実施

項目	令和7年度	令和6年度
傷病休暇取得者数	14人（男5人・女9人）	12人（男1人・女11人）
産前産後休暇取得者数	2人（男0人・女2人）	4人（男0人・女4人）
子の看護・介護休暇取得者数	16人（男6人・女10人）	10人（男4人・女6人）
病気休業取得者数	2人（男0人・女2人）	1人（男1人・女0人）
育児休暇取得者数	6人（男1人・女5人）	5人（男3人・女2人）
育児短時間勤務者数	6人（男0人・女6人）	7人（男0人・女7人）
介護短時間勤務者数	1人（男0人・女1人）	1人（男0人・女1人）

⑩ハラスメント相談窓口の周知と相談対応強化（顧問弁護士、社会保険労務士との連携を含む）

項目	内容
組織としての意思表示	全ての事業場及びグループウェアの掲示板に、「ハラスメントは許しません」と題した文書を掲示するとともに、ホームページでも発信することで、社内外へハラスメントを撲滅する意思を明確に示しました。

相談窓口直通アドレスの設置	相談をしやすいするため、相談窓口専用の外部メールアドレスを設置しました。
顧問弁護士との連携	顧問契約を締結している三重くわな法律事務所にハラスメント対策を照会しました。
社会保険労務士へ相談対応を委託	顧問契約を締結している社会保険労務士にハラスメント相談時の聞き取り等を委託しました。

⑪育児・介護休業法など法改正に伴う規程を含む勤怠ルール整備

現在、育児に係る短時間勤務制度の適用年齢を小学校就学前までを対象としております。

⑫人事労務ミーティングの開催

職員一人ひとりの仕事に対する士気向上やキャリアアップ支援のための対話を重視し、様々な施策を展開しました。

項目	内容	実績等
試用期間満了前面談	試用期間（入社後 6 ヶ月間）を満了する正規職員を対象に人事担当者が個別に面談。	7 人
職場面談	正規職員、嘱託職員を対象に、各課にて実施	未集計
1on1 ミーティング （多世代共生課独自）	正規一般職員と嘱託職員を対象に、課長が個別面談。	38 人

⑬その他

項目	主な内容
定期健康診断の実施	全職員を対象に、年 1 回実施しました。 実施者数：222 人
B 型肝炎予防接種の実施	通所介護、生活介護、訪問介護、地域包括支援センター、ケアプランセンター、なんでも相談センター、養護老人ホームに勤務する職員を対象に、全額事業主負担で、抗体検査（1 回）と予防接種（陰性者限り 3 回）を実施しました。
インフルエンザ予防接種の実施	通所介護、生活介護、訪問介護、地域包括支援センター、ケアプランセンター、なんでも相談センター、相談支援センター、母子生活支援施設、保育所、児童発達支援センター、養護老人ホームに勤務する職員 71 人を対象に、接種費用の一部（1 人 1,000 円）を助成しました。
産業医との個人面談（復職面談含む）の実施	令和 7 年度：3 人（令和 6 年度：0 人） ※高ストレス者面談を除く

（９）多様な労働条件・就労形態の整備によるワークライフバランスの推進

①在宅勤務基本方針の運用及び改善

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施策をきっかけに、職員が自宅からでも就業できる体制づくりに向け、在宅勤務に係る内規に従って、総務企画課職員が実施しました。

②ネット接続環境、法人デバイスの持ち出し運用ルール等の運用及び改善

項目	主な内容
運営施設内の Wi-Fi 環境	・多世代共生施設らいむの丘（全館） ・桑名市総合福祉会館（大会議室、第一、二会議室） ・光精工コミュニティプラザ（全館） ・陽だまりの丘複合施設ぽかぽか（全館） ・多度すこやかセンター（小会議室、研修室等）
法人デバイスの持ち出し運用ルール	在宅勤務に係る内規に規定し、運用しました。

③時差出勤の適正運用及び改善

時差出勤マニュアルにより、生産性の向上、時間外勤務の削減等の成果が見込まれる場合に組織単位にて実施。また、看護・介護等の理由によりワークライフバランスの改善が見込まれる場合には、個人単位で実施しています。

（10）財務基盤の強化

①社協会費の増強、寄付等・自主財源の確保に向けた取組推進

・社協会費

種別	令和 7 年度	令和 6 年度
世帯会費	859,800 円（多度） 1,858,000 円（長島）	873,000 円（多度） 1,851,500 円（長島）
賛助会費	46,700 円（桑名） 182,000 円（多度） 216,000 円（長島）	46,700 円（桑名） 163,000 円（多度） 342,000 円（長島）
合計	3,162,500 円	3,276,200 円

・寄付

寄付種別	件数	内容	使途等
金品	46 件	3,117,650 円	地域福祉事業 他
物品ほか	2 件	車椅子、ラーメン	一般貸出 他

・ 広告

種別	令和 7 年度	令和 6 年度
社協だより広告	5 社・100,000 円	6 社・120,000 円
バナー広告	0 社・0 円	1 社・36,000 円

②適切な予算執行及び収入増、費用減にむけた取組推進

項目	対応（改善）
適切な予算執行	・ 予算編成方針を作成し、運用しました。 ・ 補正予算を、11、3 月の 2 回編成しました。
収入増、費用減にむけた取組	・ 決算見込をふまえ、主要事業別に業績向上策と目標値を設定しその進捗管理に努めました。 ・ 措置事業（養護、母子）の利用者増にむけ、三重県内外の市町福祉担当課へ PR 活動を行いました。 ・ 光熱水費・通信運搬費・車輛費の執行状況について、施設ごとの月次実績（前年度比含む）をグループウェアの掲示板で発信しました。 ・ 事故発生状況を毎月グループウェアの掲示板で発信することで、事故抑制（保険料抑制）を図りました。 ・ 社有車の管理状況を毎月グループウェアの掲示板で発信することで、リース料、保険料等が見える化し、共用を徹底しました。 ・ 保守等の契約を総務企画課で一括対応することで、契約総額の抑制に努めました。 ・ 保険（賠償責任保険等）の補償内容を見直しました。

③顧問会計事務所による月次巡回監査の実施

12 回（毎月末）実施しました。

(11) 情報管理と広報活動

①個人情報の適正管理

個人情報保護規程第 13 条の規定に基づき、事務局長を個人情報保護管理者に定め、適正管理に努めました。

②くわな社協だよりの発行

発行回数	頁数	発行部数・主な発行方法
3 回（6・10・2 月）	6 頁 (6 月のみ 4 頁)	約 54,000 部・自治会経由で全戸配布ほか

③ホームページによるリアルタイムな詳細情報の発信強化

	総アクセス数	1 月平均アクセス数
令和 7 年度	14, 315, 461 件	1, 192, 955 件
令和 6 年度	16, 261, 593 件	1, 355, 132 件

④SNSによる情報発信の強化

・X（旧 Twitter）実績

	フォロワー数（3/31 現在）	ツイート数
令和 7 年度	704 件	6 件
令和 6 年度	690 件	4 件

・Instagram 実績

	フォロワー数（3/31 現在）	投稿数
令和 7 年度	683 件	43 件
令和 6 年度	541 件	76 件

・YouTube 実績

	投稿数（3/31 現在）	視聴数
令和 7 年度	2 件	198 件
令和 6 年度	2 件	365 件

(12) 危機管理（防災対策含む）体制の充実強化

①法人防災計画、BCPの整備及び見直し

法人内でプロジェクト会議を開催し、内容を再検討しました。

②消防訓練・避難確保計画に基づく避難訓練の実施

実施場所	日時
桑名市総合福祉会館	9 月 11 日、3 月 13 日
桑名福祉センター	12 月 18 日、3 月 4 日
桑名北部老人福祉センター	5 月 14 日、2 月 16 日
多度すこやかセンター	11 月 21 日、3 月 18 日
長島福祉健康センター	7 月 21 日、10 月 25 日

長島デイサービスセンター	7月21日、11月1日
らいむの丘	6月10日、11月14日
山崎乳児保育所	6月25日、2月18日
光精工コミュニティプラザ	8月27日、3月25日
陽だまりの丘複合施設ぽかぽか	11月26日

③備蓄品確保とルールに基づく適正管理

備蓄倉庫設置箇所	主な備蓄品
桑名市総合福祉会館	食糧、毛布、消毒液等
らいむの丘	食糧、毛布、マスク等
多度すこやかセンター	食糧、毛布、オムツ等
長島福祉健康センター	食糧、毛布、簡易トイレ等
北部老人福祉センター	食糧、毛布、消毒液等

④苦情・事故等への標準的対応体制（リスクマネジメント体制）の整備

福祉サービスを提供している10施設に、苦情受付担当者および苦情解決責任者を配置するとともに、別途、理事会での承認をふまえ第三者委員（2名）を選任し、直接第三者委員に助言や立ち合いを求めることができることをホームページ等にて周知しました。

⑤新型コロナウイルス等感染症対策の推進

感染症対策委員会、虐待防止委員会の開催

<らいむの丘事業場>

感染症対策委員会

開催日	主な内容
5月14日	指針、感染症罹患時の出勤開始目安、各所の状況
7月16日	食中毒対応マニュアル、各所の状況確認
9月18日	食中毒対応マニュアル、給食異物混入対応マニュアル、各所の状況
12月18日	伝達研修、各所の感染症罹患状況及び対策
1月15日	各所の感染症罹患状況及び予防対策
2月19日	各所の感染症罹患状況及び予防対策
3月19日	各所の感染症罹患状況及び予防対策、食中毒対応マニュアル、給食異物混入対応マニュアル

虐待防止委員会

開催日	主な内容
-----	------

10月24日	虐待防止研修のふりかえり、各所の対策状況
--------	----------------------

<桑名北部老人福祉センター事業場>

虐待防止委員会

開催日	主な内容
9月27日	虐待防止研修、身体を考える中で虐待について学ぶ

<多度デイサービスセンターすこやか事業場>

虐待防止委員会

開催日	主な内容
7月28日	虐待防止研修

<長島デイサービスセンターほほえみ事業場>

感染症対策委員会

開催日	主な内容
7月17日	熱中症、各事業所からの報告
9月17日	食中毒、各事業所からの報告
11月19日	インフルエンザ、各事業所からの報告

虐待防止委員会

開催日	主な内容
9月27日	虐待防止研修

⑥らいむの丘かよいのエリアにおける食中毒への対応（前年度から継続）

時期	経過・対応等
4月28日	・顧問弁護士と打合せ
5月1日	・給食委託業者に損害賠償に係る申入書を提出
適宜	・給食委託業者と協議 ・顧問弁護士へ報告、相談
2月12日	・顧問弁護士と代理人契約を締結
3月6日	・代理人から給食委託業者に請求書を送付
3月11日	・理事会で損害賠償請求訴訟に係る議案承認
3月16日	・代理人が給食委託業者から質問等を受領

2. 地域福祉活動の推進 【地域、多度、長島】

(1) 地区社会福祉協議会の活動支援

①地区社会福祉協議会連絡協議会等における情報交換

開催日	主な議題
4月14日	地域福祉活動推進助成の説明、シルバーサロン運営等について
9月11日	共同募金法人募金活動の協力依頼等について

②地区社会福祉協議会新規設立支援（※実績なし）

③活動助成金の交付

地区名	事業等	助成金額	設立年月
在良	宅老所運営、在良お助け隊等	347,100 円	平成 4 年 4 月
修徳	子育て支援等	214,100 円	平成 4 年 8 月
城東	一人暮らし高齢者友愛訪問等	221,100 円	平成 5 年 1 月
七和	防犯パトロール等	245,600 円	平成 5 年 4 月
久米	宅老所運営、学童保育所運営等	344,600 円	平成 5 年 10 月
桑部	宅老所運営等	327,100 円	平成 6 年 3 月
大和	宅老所運営等	358,100 円	平成 7 年 4 月
日進	宅老所運営、体操等	361,600 円	平成 12 年 11 月
益世	宅老所運営、益世支え愛の会等	412,900 円	平成 12 年 12 月
大成	宅老所運営等	361,100 円	平成 14 年 10 月
城南	宅老所運営等	343,100 円	平成 14 年 10 月
精義	宅老所運営、精義お助け隊等	346,600 円	平成 15 年 4 月
深谷	友愛訪問等	260,100 円	平成 15 年 7 月
立教	交流事業等	202,100 円	平成 16 年 2 月
筒尾・ 陽だまりの丘	宅老所運営等	302,100 円	平成 19 年 7 月
大山田	宅老所運営等	302,100 円	平成 20 年 5 月
多度	夏休みラジオ体操会、研修会等	252,600 円	平成 23 年 8 月
長島	まめじゃ会支援、ラジオ体操等	286,100 円	平成 23 年 11 月
松ノ木	秋のレクリエーション、子育て支援等	202,100 円	平成 27 年 9 月
藤が丘	デザイン公園体操会、研修会等	202,100 円	令和 6 年 1 月

※未設置地区・・・野田、星見ヶ丘、新西方

④まちづくり協議会との役割整理および協働

地区名	内容
-----	----

七和	総会、秋祭り実行委員会、部会会議に参加
長島北部	福祉や健康をテーマに活動する部会に参加
長島中部	福祉や健康をテーマに活動する部会に参加
伊曽島	福祉や健康をテーマに活動する部会に参加
松ノ木	総会、役員会、福祉や健康をテーマに活動する事業や秋祭りに参加
新西方	総会、定期検討会、福祉や健康をテーマに活動する事業に参加
大山田	総会、理事会、福祉や健康をテーマに活動する事業や秋祭りに参加
野田	総会、福祉や健康などをテーマに活動する事業や秋祭りに参加
筒尾	総会への出席。福祉や健康などをテーマに活動する事業との連携
藤が丘	福祉や健康などをテーマに活動する事業や秋祭りに参加
星見ヶ丘	福祉や健康などをテーマに活動する事業や秋祭りに参加
多度北	福祉や健康などをテーマに活動する事業や秋祭りに参加
大和	総会、役員会に顧問として参加

(2) 地域福祉活動推進助成事業

	団体名	助成額(円)
1	桑名市民生委員児童委員協議会連合会	350,000
2	桑名ボランティア連絡協議会	200,000
3	多度町ボランティア連絡協議会	100,000
4	長島町ボランティア連絡協議会	100,000
5	桑名保護司会	20,000
6	桑名市遺族会	20,000
7	桑名市身体障害者福祉協会	120,000
8	桑名市障害者団体連絡協議会	90,000
9	星見ヶ丘地区自治会連合会	50,000
10	野田地区自治会連合会	92,000
11	中桑部自治会	10,000
12	増田第一自治会	10,000
13	地蔵一区自治会	10,000
14	五反田自治会	10,000
合計		1,182,000

(3) 第4期桑名市地域福祉保健計画推進への協力

第4期桑名市地域福祉保健計画推進のため、地域福祉活動計画との整合性を図りながら地域福祉活動推進に取り組みました。

(4) 第4期桑名市地域福祉活動計画の進捗管理

桑名市における地域福祉の推進目標を定めた「桑名市地域福祉保健計画」の実施計画として、

計画策定時の地域別ヒアリングで把握した課題解決に向け、住民主体の取組を推進しました。
また、第4期桑名市地域福祉保健計画の延伸に伴い、第4期桑名市地域福祉活動計画も延伸しました。

(5) 桑名市民生委員児童委員協議会連合会との連携

①事務局運営

項目	実績
役員会	4/1、6/3、7/29、10/7、11/4、12/2、2/3
会長定例会	4/8、6/10、8/5、10/14、11/11、12/9、2/10
総会	5/9（通常総会）、12/1（改選に伴う臨時総会）
部会	高齢者福祉部会、児童福祉部会、障害者福祉部会、主任児童委員部会、広報部会を開催
その他	・桑名市子ども安心・安全見守り訪問事業を支援しました。 ・各地区民協において視察研修、研修会等が行われました。 ・桑員ブロック民生児童委員研修会、主任児童委員研修会に参加しました。 ・主任児童委員部会主催による「みんなで子育て応援フェスタ in くわな 2025」の開催を支援しました。

②委員活動支援（研修会、表彰推薦、互助活動）

項目	実績
研修会	県民協・全民協主催の各種研修会を案内、全員研修会を開催
表彰推薦	市・県社協・全民協等の表彰規定に基づき各種推薦
互助事業	傷病見舞、退任慰労手続き

③広報啓発活動（広報誌「かけはし」の発行等）

広報誌「かけはし」23号を11月に発行しました。

(6) 多度すこやかフェスタの開催



	令和7年度	令和6年度
開催日	10月26日	10月27日
主な内容	健康測定、フードドライブ、昔の遊び、DIDIM体験、防災啓発、ステージ企画、バザー等	健康測定、フードドライブ、昔の遊び体験、防災啓発、バザー等
参加者数	637人	608人

(7) 車椅子等貸出事業

・車椅子

	総合福祉 会館	多度 すこやか センター	長島デイ サービス センター	北部 老人福祉 センター	合計
令和 7 年度	218 件	58 件	71 件	14 件	361 件
令和 6 年度	188 件	61 件	81 件	9 件	339 件

(8) 子育て支援事業

①「おもちゃ病院くわな」の活動支援

	実施回数	おもちゃ修理個数
令和 7 年度	11 回	252 個
令和 6 年度	11 回	326 個

②親子で安心して楽しめる場所「大型遊具であそぼ！」の提供

	回数	延べ参加者数
令和 7 年度	11 回	301 人（平均 27.4 人）
令和 6 年度	11 回	366 人（平均 33.3 人）

③子ども子育て応援事業（長島）

子育てを地域で支えていくこと

を目的に、民生委員児童委員と主任児童委員が中心となり、「ドキドキチャレンジ GO!」と「工作工房」を実施しました。

	工作工房	ドキドキチャレンジ GO!
開催日	8 月 2 日	9 月 28 日
主な内容	民生委員児童委員とともに工作で遊び交流する。	子の体験と親の休息を目的として、ひとり親世帯を対象に民生委員児童委員とともにデイキャンプを実施。
参加者数	146 人	14 人

④「子どもの居場所」イベントの開催

支援が届きにくい状況にある子どもや家庭に対して、気軽に参加できる場を通じて相談支援につながることを主な目的として、予約不要、出入り自由、無料で食事や遊び場の提供の場を設けました。開催にあたり、子ども食堂や企業の協力・協賛をいただきました。

開催日	1 月 6 日・7 日	3 月 30 日・31 日
主な内容	朝食・昼食、遊び場の提供 希望者には相談支援の専門職が対応	軽食、昼食、遊び場の提供 希望者には相談支援の専門職が対応
対象者	小学生以上～高校生まで	高校生まで

参加者数	約 140 人	約 250 人
------	---------	---------

(9) 福祉教育・啓発活動の推進

①小中学校に対する活動助成

	助成総額	小・中学校名
小学校	900,000 円	精義、修徳、大成、桑部、七和、益世、在良、深谷、城南、大山田東、大山田北、大和、藤が丘、多度東、多度中、長島北部、長島中部、伊曾島
中学校	250,000 円	陽和、光風、光陵、成徳、長島
令和 7 年度	1,150,000 円	中学校 5 校、小学校 18 校 合計 23 校
令和 6 年度	1,180,000 円	中学校 6 校、小学校 18 校 合計 24 校

<主な活動>

自治会・宅老所・老人クラブの方等との清掃活動や田植え、花の栽培を通じた地域交流、認知症サポーター養成講座、パラスポーツ選手の講演会、点字教室、車椅子体験、野菜作り等での特別支援学級生徒との交流等

・活動器材の貸出

内容	貸出先
アイマスク、点字板、高齢者疑似体験セット 白杖、ボッチャなど	日進小、藤が丘小、久米小、深谷教育集会所

・講師紹介 実績なし

②小中学校に対する高齢者疑似体験等、福祉教育の実施

内容	実施先
車いす教室	修徳小学校

(10) 地域交流拠点推進事業（まめじゃ会の運営支援含む）

	令和 7 年度	令和 6 年度
開催回数	延べ 343 回（19 地区）	延べ 332 回（19 地区）
延べ参加者数	5,367 人	5,594 人
特記事項	まめじゃ会・地区社協意見交換会 （R7.7.29） 全地区スタッフ研修交流会 （R8.3.3）	まめじゃ会・地区社協意見交換会 （R6.7.9） 全地区スタッフ研修交流会 （R7.2.18）

(11) 福祉車両レンタル促進事業（※実績なし）

(12) マイクロバス等のレンタル及び運転士派遣事業（※実績なし）

(13) 地域福祉座談会の開催

開催日	開催場所	内容・参加者数
R7.9.1	長島町大倉	19名参加。主に地域での助け合いについて

(14) 桑名市社会福祉大会の開催

社会福祉への理解をより一層深めていただくため、社会福祉事業に貢献した方等の表彰を行うとともに、記念講演を実施しました。

項目	内容
表彰者の選考	9月30日 第21回社会福祉大会審査委員会
表彰式典（第1部） 記念講演（第2部）	日 時：11月19日 場 所：柿安シティホール 小ホール 内 容：市長感謝状6人（前年度19人） 社協会長表彰状23人（前年度32人） 社協会長感謝状8人（前年度17人） 共募会長表彰状106名（新設） 演 題：スポーツで乗り越えた障がい 講 師：青木 辰子 氏 来場数：第1部182人・第2部102人

(15) 地域助け合い推進事業

①スポーツ×共同募金

「赤い羽根共同募金」の目的と重要性を子どもたち及び保護者に伝え、地域福祉への関心を高めることを目的として、プロサッカーチーム「ヴィアティン三重」と協力して、地域の子どもたちに健全なスポーツ体験を提供しました。

日 時	3月1日 10:00～12:00
場 所	ヴィアティングラウンド
内 容	・ヴィアティン三重のコーチによるサッカー教室 「地域を支えるキックオフ！」を開催 ・赤い羽根共同募金やヴィアティン三重にまつわるクイズ大会
参加者	子ども12人、保護者20人

3. ボランティアセンター機能の充実 【地域、多度、長島】

(1) ボランティアセンターの運営

① ボランティア登録推進、活動支援、活動助成

・ ボランティア登録状況

	グループ登録		個人登録	合計
	グループ数	人数		
令和7年度	101 グループ	1,319 人	305 人	1,624 人
令和6年度	107 グループ	1,490 人	381 人	1,871 人

・ 登録グループ一覧

活動分野	主な活動	グループ数	会員数
高齢者関係	給食・配食サービス、訪問活動、PC・スマホ支援、傾聴、サロンの開催等	19 グループ	213 人
障がい者関係	手話、点訳、音訳、外出支援、自助具の製作、要約筆記、ホームページによる福祉情報等	16 グループ	280 人
国際理解・交流	外国人に対しての日本語指導・交流・生活相談、災害等情報発信	4 グループ	47 人
児童関係	布絵本の作成、絵本の読み聞かせ、子育てサロン支援、おもちゃ病院、子ども食堂等	30 グループ	357 人
芸能・レクリエーション	演奏（ハーモニカ、琴）、披露（レクダンス、人形劇）等	12 グループ	151 人
環境・まちづくり	防災活動、バリアフリー調査等、地域貢献活動等	9 グループ	169 人
その他	地域貢献活動、観光案内、災害鎮魂行事、乳がん患者サロン等	11 グループ	102 人
令和7年度		101 グループ	1,319 人
令和6年度		107 グループ	1,490 人

・ ボランティア活動一般助成・特別助成事業



・ 一般助成

	グループ名	助成額（円）	主な支出内容
1	I'rie life	50,000	消耗品費、旅費交通費、賃借料、謝礼金
2	遊	50,000	消耗品費、広報費、通信費、旅費交通費、謝礼金

3	にほんご桑名	50,000	消耗品費、施設使用料、交通費、材料費
4	七和なかよし食堂	50,000	消耗品費、材料費
5	学習支援ホテル	36,000	消耗品費、備品購入費、材料費、交通費
6	桑名音訳会	35,000	消耗品費、備品購入費、広報費、交通費、通信費
7	桑名学習支援ボランティア こだま	50,000	消耗品費、通信費、広報費
8	おもちゃ病院くわな	50,000	消耗品費、材料費、備品購入費
9	傾聴ボランティアみみずく	50,000	交通費
10	みえアドラーグループ 「結」	20,000	謝礼金
11	桑名にほんご広場	48,000	消耗品費、広報費、交通費
12	ともしび	50,000	交通費、施設使用料、謝礼金
13	たんぼぼ	50,000	交通費、広報費、通信費、謝礼金、施設使用料
14	ギター・マンドリン合奏ド リーム	24,000	消耗品費、交通費
15	ボランティアひまわり	16,000	交通費
16	長島防災支援ネット	50,000	消耗品費、備品購入費、通信運搬費
17	れんづる（大正琴の会）	50,000	消耗品費、交通費、広報費、備品購入費
18	桑名録音奉仕の会	30,000	消耗品費、交通費
19	新西方@カフェ	40,000	謝礼金
20	あかつき会	50,000	交通費、消耗品費
21	しらさぎの会	44,000	通信費、交通費、消耗品費、行事用保険料、賃借料
22	はなれ～hanare～	50,000	消耗品費、賃借料、広報費、備品購入費、交通費、通信費、謝礼金
23	楽読会しののめ	10,000	交通費、通信費
24	ほっとすぺーす	15,000	交通費、備品購入費、通信費、施設使用料
25	植物セラピーフレンズくわ な	20,000	謝礼金
26	くわな PC ネット	25,000	交通費、謝礼金
27	ふじっこふれあい教室	50,000	消耗品費、謝礼金、交通費、材料費
28	シニアカレッジくわな実行 委員会	12,000	広告費

29	バルーンと手品であそぼう会	50,000	材料費
30	ガーゼ帽子を縫う会三重支部	30,000	材料費
31	高齢者サポータースマイルの会	35,000	交通費、消耗品費
32	すまいるぴあ	26,000	謝礼金、消耗品費
33	配食サービスニコニコ会	40,000	消耗品費、交通費、検査費
34	友愛ボランティア（絵手紙）	40,000	消耗品費、材料費、交通費、通信費
35	地域交流の広場ネットワーク「ちこひろば」	40,000	材料費、広報費、施設使用料、謝礼金
36	ボランティアほのぼの	34,000	消耗品費、材料費、備品購入費、施設使用料
37	防災ボランティア TADO	16,000	消耗品費、材料費、備品購入費
38	地域交流の広場ネットワーク「ねこクラブ」	50,000	消耗品費、広報費、施設使用料、謝礼金
	合計	1,436,000	

・臨時助成

	グループ名	助成額（円）	内容
1	遊	95,000	謝礼金、広報費
2	れんづる（大正琴の会）	100,000	施設利用料、広報費
3	あかりプロジェクト桑名	50,000	広報費
4	城南こどもくらぶ	100,000	消耗品費、備品購入費
	合計	345,000	

- ・ボランティアセンターだよりの発行
登録団体宛てに 6 月号を発行しました。

②ボランティアの派遣調整

・調整結果

	調整成立	調整不可	要請取消	保留	合計
令和 7 年度	346 件	5 件	4 件	25 件	380 件
うち多度	7 件	0 件	0 件	0 件	7 件
うち長島	7 件	1 件	0 件	1 件	9 件
令和 6 年度	364 件	7 件	4 件	20 件	395 件

・依頼内容

	託児	外出支援	行事支援	その他	合計
令和7年度	8件	102件	100件	170件	380件
うち多度	1件	0件	6件	0件	7件
うち長島	0件	0件	8件	1件	9件
令和6年度	7件	128件	122件	138件	395件

③ボランティア講座の開催

開催日	内容	参加者数
7月22日	子育てサークル	25人
7月31日	絵手紙体験	25人
8月5日	デイサービスふれあい体験	30人
8月22日	防災体験	42人
8月24日	多度子ども食堂体験	50人
8月25日	多度小唄を踊ろう	21人
2月28日	多文化共生のためのやさしい日本語講座	12人

(2) ボランティア連絡協議会の活動支援

区域	内容
桑名	桑名ボランティア連絡協議会幹事会参加、「ふれあいサロンみちくさ」開催協力、桑名ボ連協まつり協力
多度	多度ボランティア連絡協議会役員会、研修会参加
長島	長島町ボランティア連絡協議会事業協力、役員会参加

(3) 災害ボランティアセンターの運営

①災害ボランティアセンターの設置・運営体制の整備

②災害ボランティアネットワークの構築・推進

時期	内容
4月1日	桑名市災害ボランティアセンター設置要綱、運営マニュアル改訂
6月20日	桑員ブロック社協災害時広域連携協議会 第1回定例会 出席
6月24日	桑名市災害ボランティアセンター 運営机上訓練 開催
6月25日	三重県版災害ボランティアセンター支援アプリ体験会 出席
8月27日	第1回 桑名市災害ボランティアセンター連絡会 開催
9月17日	桑員ブロック社協災害時広域連携協議会 第2回定例会 出席
10月16日	第2回 桑名市災害ボランティアセンター連絡会 開催

10月26日	みえ外国人防災リーダー意見交換会 出席
11月7日	災害ボランティア研修（被災者に寄り添う家屋清掃支援） 出席
12月4日	災害時に利用可能な特設ホームページ製作研修 出席
12月15日	桑員ブロック社協災害時広域連携協議会 第3回定例会 出席
2月12日	桑員ブロック社協災害時広域連携協議会 第4回定例会 出席
3月8日	桑員ブロック社協災害時広域連携訓練および第5回定例会
3月19日	社協災害時広域連携協議会 第3回幹事会 出席

③災害ボランティアセンター講座の開催

開催実績なし

4. 各種資金等貸付事業の推進 【地域】

（1）生活福祉資金貸付事業

①貸付相談員の配置、申請相談対応

・貸付状況

種別	貸付 件数	貸付元金	貸付利子	貸付合計
総合支援資金	0件	0円	0円	0円
福祉資金	2件	179,000円	4,137円	183,137円
教育支援資金	6件	5,037,300円	0円	5,037,300円
不動産担保型生活資金	0件	0円	0円	0円
緊急小口資金	3件	300,000円	0円	300,000円
災害援護資金	0件	0円	0円	0円
臨時特例つなぎ資金	0件	0円	0円	0円
令和7年度	11件	5,516,300円	4,137円	5,520,437円
令和6年度	11件	3,517,000円	3,426円	3,520,426円

②生活困窮者支援に係る事業との連携

- ・自立相談支援機関（福祉支援室）からの相談依頼に対応しました。
- ・貸付申請相談者の状況に応じて自立相談支援機関を紹介、情報提供等を実施しました。

③償還状況等の定期的な通知とアウトリーチ

3ヶ月に1度県社協から通知される残高通知書等を借受人に送付しました。

必要に応じて、相談にも対応しました。

・償還状況

	元金	利子	合計
令和7年度末現在	22,350,228 円	31,752 円	22,381,980 円
令和6年度末現在	34,804,850 円	111,977 円	34,916,827 円

④新型コロナウイルス特例貸付債権の適切な管理事務

	種別	免除金額・件数	猶予件数	月額変更件数
令和7年度	緊急小口	783,360 円 ・ 5 件	0 件	4 件
	総合支援	5,216,250 円 ・ 11 件	3 件	4 件
令和6年度	緊急小口	1,555,100 円 ・ 10 件	4 件	16 件
	総合支援	19,511,250 円 ・ 38 件	5 件	11 件

(2) しあわせ金庫貸付事業

・貸付状況

	相談件数	折衝回数	貸付件数	貸付金額
令和7年度	0 件	0 回	0 件	0 円
令和6年度	0 件	0 回	0 件	0 円

・償還状況

	貸付金	償還金	欠損処理	未償還金額
令和7年度	0 円	0 円	0 円	210,000 円
令和6年度	0 円	0 円	0 円	210,000 円

5. 権利擁護事業の推進 【地域、多度、長島】

(1) 日常生活自立支援センターの運営

①日常生活自立支援事業の広報啓発

②日常生活・金銭管理等の相談支援

・実利用人数（年度末現在）

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
令和7年度	44 人	27 人	34 人	2 人	107 人

令和 6 年度	49 人	25 人	37 人	3 人	114 人
---------	------	------	------	-----	-------

・新規利用者数

	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
令和 7 年度	5 人	1 人	2 人	0 人	8 人
令和 6 年度	6 人	1 人	2 人	0 人	9 人

(2) 福祉後見サポートセンターの運営・推進

①成年後見制度の広報啓発

・梅の花（宅老所）にて

日 時	4 月 2 日 13:20～13:50
場 所	梅の花（宅老所）
内 容	「成年後見制度について」
参加者	12 人

・門前の宿（宅老所）にて

日 時	5 月 8 日 10:30～11:30
場 所	門前の宿（宅老所）
内 容	「成年後見制度について」
参加者	18 人

・日進地区社協人権啓発推進合同勉強会にて

日 時	5 月 23 日 14:00～15:00
場 所	日進まちづくり拠点施設 2 階 大研修室
内 容	「成年後見制度について」～安心して暮らせるように～
参加者	19 人

・ひまわりサークル（働く障がい者のつどい）にて

日 時	7 月 20 日 10:00～11:00
場 所	そういん 会議室
内 容	「お金のおはなし・日常生活自立支援事業と成年後見制度について」
参加者	13 人

・障がい支援者向け研修会（大仲さつき病院家族交流会）にて

日 時	9 月 20 日 13:30～14:30
場 所	大仲さつき病院
内 容	「家族の将来に備えるために～今できる準備と成年後見制度について～」

参加者	24 人
-----	------

- ・はじめての終活講座（個別相談会）にて

日 時	10 月 1 日 15:00～16:30
場 所	桑名市パブリックセンター 2 階 大研修室
内 容	無料個別相談会
参加者	1 人（相談者として）

- ・高齢支援者向け研修会にて

日 時	10 月 22 日 13:30～15:30
場 所	オンライン（ZOOM）
内 容	「そのとき」に備える～任意後見制度と民間サービスの活用法～
参加者	43 人

- ・身近に頼れる人がいない方向けの終活講座にて

日 時	3 月 12 日 14:00～16:00
場 所	桑名市パブリックセンター
内 容	「お金や財産のこと」
参加者	35 人

②成年後見制度の相談支援・利用促進

- ・相談支援

	令和 7 年度	令和 6 年度
件数	90 件	44 件

- ・成年後見人の支援・法人後見の受任

	補助	保佐	後見
令和 6 年度末 合計	0 件	0 件	9 件
令和 7 年度 (新規)	0 件	0 件	2 件
令和 7 年度 (終了)	0 件	0 件	1 件
令和 7 年度末 合計	0 件	0 件	10 件

③成年後見人のフォロー

- ・市民後見人養成講座修了生等を対象としたフォローアップ講座の開催

切れ目のない権利擁護支援体制を構築するため、市民後見人・後見支援員・日常生活自

立支援事業の生活支援員等を対象に合同研修を実施し、権利擁護人材の育成と活動基盤の強化を図った。

日 時	12 月 12 日
内 容	・ 講義「権利擁護ネットワークの構築と実践」 ・ 動画視聴「ご存知ですか？後見人の事務」 ・ 講義「本人の意思を尊重するチーム連携に必要な制度・書類の基礎知識」 ・ グループワーク
参加者	10 人

・ 市民後見人の活動支援、市民後見人候補者名簿の管理

	市民後見人 名簿登録者数	市民後見人 選任件数
令和 6 年度末 合計	4 人	3 件
令和 7 年度 (新規)	0 人	0 件
令和 7 年度 (抹消・終了)	1 人	1 件
令和 7 年度末 合計	3 人	2 件

④サポートセンター運営委員会の開催

	令和 7 年度	令和 6 年度
開催回数	5 回 (5/15、8/21、11/13、12/18(小)、2/19)	4 回 (5/30、6/27、12/12、2/13)

⑤司法書士相談会の開催

・ 司法書士による成年後見制度相談会の開催ほか制度に関する相談受付

	開催回数	相談者数
令和 7 年度	12 回	24 人
令和 6 年度	12 回	23 人

6. 高齢者及び障がい者の社会参加の促進 【地域、多度、長島】

(1) 精神障がい者ふれあいサロン事業「ほのぼのルーム」の運営 

	会場	回数	延参加者数 (当事者)
令和 7 年度	桑名市総合福祉会館	19 回	86 人

令和 6 年度	桑名市総合福祉会館	22 回	93 人
---------	-----------	------	------

(2) ふれあいサロン（多度）、宅老所の運営協力

・ふれあいサロン

開催回数	延べ 220 回（15 地区）
延べ参加者数	3,347 人
特記事項	全地区サロンスタッフ研修会 (R7.7.7、R8.3.12)

・宅老所

地区（名称）	行事等	延べ参加者数
益世 （さんさん）	各種講座、交流事業、演芸、ゲーム、 移動宅老所等	985 人
在良 （さくら）	各種講座、レクリエーション、季節行 事等	365 人
城南 （城南地区シルバー サロン）	各種講座、交流会等	1,335 人
大和 （竹の和）	各種講座、交流会、季節行事、血圧測 定等	598 人
大成 （門前の宿）	各種講座、季節行事、運動、ゲーム等	1,341 人
桑部 （桑の実）	各種講座、季節行事、健康相談、体操、 移動宅老所等	594 人
筒尾・陽だまりの丘 （筒の和）	各種講座、ゲーム、レクリエーション 等	1,106 人
日進 （梅の郷）	各種講座、交流事業、レクリエーショ ン等	705 人
精義 （精和クラブ）	各種講座、交流会、レクリエーション 等	750 人
大山田 （元気の宿）	各種講座、レクリエーション、健康相 談等	1,442 人
久米 （げんき）	音楽療法、囲碁・将棋・手芸、介護予 防の話等	577 人

(3) ひとり暮らし高齢者のつどい（生きがい広場）の開催

	つどい（多度）	生きがい広場（長島）
開催頻度	年 1 回（6/3）	年 6 回（4/8、6/24、8/26、 10/28、1/27、3/24）
参加者数	延べ 35 人	延べ 227 人

(4) 福祉合同クリスマス会の開催

	令和 7 年度	令和 6 年度
開催日	12 月 17 日	12 月 18 日
主な内容	「ハッピースマイルみき」さんの大道芸、「枝毛レノン」さんのなぞなぞ歌うたい 弾き語り、JA みえきた長島地域女性部による出し物、大抽選会 等	「新美たま希」さんのパフォーマンスショー、「Happy Clover」の大正琴アンサンブル演奏、JA みえきた長島地域女性部による出し物、大抽選会 等
参加者数	85 人	92 人

7. 共同募金活動の推進 【総務、地域、多度、長島】

(1) 運営委員会、審査委員会の開催

会議	開催日	内容
運営委員会 第 1 回	6 月 4 日	・運営委員の補欠選任について ・令和 6 年度事業報告及び決算について ・運営委員の任期満了に伴う改選について
運営委員会 第 2 回	8 月 28 日	・運営委員及び監事の改選について ・会長及び副会長の選任について ・審査（配分）委員の選任について ・令和 7 年度赤い羽根共同募金運動について ・社会福祉大会における桑名市共同募金委員会会長表彰候補者推薦について
運営委員会 第 3 回	3 月 16 日	・運営委員の補充選任について ・副会長の選任について ・令和 7 年度共同募金運動の結果について ・令和 8 年度事業計画（案）及び予算（案）について
審査委員会 第 1 回	5 月 28 日	・令和 7 年度一般配分申請（8 年度充当）について
審査委員会 第 2 回	8 月 21 日	・令和 6 年度配分金事業の結果について ・社会福祉大会における桑名市共同募金委員会会長表彰候補者について
審査委員会 第 3 回	3 月 9 日	・令和 6 年度一般配分に係る変更申請（7 年度充当）について ・令和 7 年度一般配分に係る変更申請（8 年度充当）について
監査	5 月 27 日	・令和 6 年度決算会計監査

(2) 各種会議、研修等への参加

内容	開催日・場所等
令和6年度共同募金（令和7年度充当） 配分金交付式	4月7日 三重県社会福祉会館
市町共同募金委員会新任職員研修会 及び担当国会議	4月22日 三重県社会福祉会館
はねっと操作研修会	5月8日 三重県社会福祉会館
三重県共同募金会第1回評議員会	6月27日 三重県社会福祉会館
第14回赤い羽根全国ミーティング	7月8日～9日 新霞が関ビル 灘尾ホール
三重県共同募金会第2回評議員会	7月31日 三重県教育文化会館
市町共同募金委員会事務局長及び担当国会議	8月8日 ZOOM
桑名市自治会連合会役員会	8月20日・3月24日 くわなメディアライヴ
令和7年度都道府県共同募金会職員 第3回オンラインサロン	1月23日 ZOOM
令和7年度市町共同募金委員会 地区別意見交換会	2月6日 菰野町保健福祉センター
三重県共同募金会第3回評議員会	3月26日 三重県教育文化会館

(3) 被災地支援活動（義援金勸奨活動）、顕彰活動の実施

①被災地支援活動

内容	活動（募集）期間
令和6年能登豪雨災害義援金（石川県共募）	R6.9月26日～R9.3月31日
大船渡市赤崎町林野火災義援金（岩手県共募）	R7.3月6日～R7.6月30日
トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金 （鹿児島県共募）	R7.7月15日～R7.12月26日
令和7年台風第8号に伴う災害義援金 （沖縄県共募）	R7.8月4日～R7.12月26日
令和7年台風第15号災害静岡県義援金 （静岡県共募）	R7.9月9日～R7.12月8日
令和7年台風第12号災害義援金（鹿児島県）	R7.9月9日～R7.12月26日

令和 7 年大分市佐賀関大規模火災義援金 (大分県共募)	R7. 11 月 21 日～R8. 6 月 30 日
令和 7 年 12 月青森県東方沖地震災害義援金 (青森県共募)	R7. 12 月 24 日～R8. 1 月 30 日
< 令和 7 年 8 月大雨災害関係 >	
令和 7 年 8 月豪雨義援金 (熊本県共募)	R7. 8 月 13 日～R8. 3 月 31 日
令和 7 年 8 月豪雨災害義援金 (鹿児島県共募)	R7. 8 月 19 日～R7. 12 月 26 日
令和 7 年 8 月大雨災害義援金 (中央共募)	R7. 8 月 29 日～R7. 12 月 26 日
< 令和 6 年能登半島地震災害関係 >	
令和 6 年能登半島地震災害義援金 (石川県共募)	R6. 1 月 4 日～R9. 3 月 31 日
令和 6 年能登半島地震災害義援金 (富山県共募)	R6. 1 月 5 日～R9. 3 月 31 日
令和 6 年能登半島地震災害義援金 (新潟県共募)	R6. 1 月 9 日～R9. 3 月 31 日
令和 6 年能登半島地震災害義援金 (中央共募)	R6. 1 月 5 日～R9. 3 月 31 日

②顕彰活動の実施

項目	内容
三重県共同募金会会長表彰	特別協力功労者 1 人
中央共同募金会会長表彰	推薦なし
厚生労働大臣表彰	推薦なし
桑名市共同募金委員会会長表彰	自治会長、民生委員児童委員等 106 人

(4) 赤い羽根共同募金運動の実施 (10/1～12/31)

①募金実績

区分	目標額	実績額	目標達成率
令和 7 年度	20,168,300 円	17,926,862 円	88.89%
令和 6 年度	19,585,000 円	19,220,388 円	98.14%

募金種別	実績額	件数
戸別募金	16,129,039 円 (16,683,517)	32,258 件 (33,367)
街頭募金	109,581 円 (115,354)	12 件 (12)
法人及び大口募金	1,274,350 円 (1,396,178)	332 件 (337)
学校募金	120,276 円 (164,030)	30 件 (31)
職域募金	141,048 円 (158,842)	73 件 (76)
イベント募金	26,388 円 (17,997)	8 件 (10)
個人募金	84,071 円 (645,250)	33 件 (41)
その他 (預金利息)	42,109 円 (39,220)	38 件 (43)
合計	17,926,862 円 (19,220,388)	32,784 件 (33,917)

※カッコ内は前年度実績

②広報活動

・ポスターの掲示

設置箇所
鉄道駅（三岐鉄道）
公共施設（市役所、まちづくり拠点施設、サンファーレ、柿安シティホール等）
小学校、中学校、高等学校
金融機関（三重北農協）
その他（イオンモール桑名店、スーパー、医療機関等）

・募金箱（※無人募金箱含む）の設置

種別	設置箇所
小学校 中学校	・日進小 ・精義小 ・立教小 ・城東小 ・益世小 ・修徳小 ・大成小 ・桑部小 ・在良小 ・大和小 ・七和小 ・久米小 ・深谷小 ・城南小 ・大山田東小 ・大山田北小 ・大山田西小 ・大山田南小 ・藤が丘小 ・星見ヶ丘小 ・多度中小 ・多度東小 ・多度青葉小 ・多度北小 ・長島北部小 ・伊曾島小 ・長島中部小 ・成徳中 ・明正中 ・光風中 ・陽和中 ・陵成中 ・正和中 ・光陵中 ・多度中 ・長島中 ・津田学園中
公共施設 鉄道駅	・桑名市役所 ・サテライトオフィス ・桑部まちづくり拠点施設 ・在良まちづくり拠点施設 ・七和まちづくり拠点施設 ・深谷まちづくり拠点施設 ・久米まちづくり拠点施設 ・城南まちづくり拠点施設 ・大山田地区市民センター ・スター21 ・ヤマモリ体育館 ・柿安シティホール ・多度地区市民センター ・長島地区市民センター ・輪中の郷 ・長島まちづくり拠点施設 ・長島ふれあい学習館 ・伊曾島まちづくり拠点施設 ・養老鉄道多度駅 ・三岐鉄道西桑名駅 ほか
社協運営施設	・桑名市総合福祉会館 ・光精工コミュニティプラザ ・桑名福祉センター ・桑名北部老人福祉センター ・多度すこやかセンター ・長島福祉健康センター ・長島デイサービスセンター ・らいむの丘 ・ヴィレッジセンター ・アルモニカフェ ・陽だまりの丘複合施設ほかほか
その他	・コープみえ桑名センター ・スーパーサンシ桑名店 ・マックスバリュ桑名新西方店 ・イオンモール桑名店 ・サンシティ ・長島郵便局

	・三重北農協各支店 ・東日本信用漁業協同組合連合会三重支店伊曾島出張店 ・ヨナハ丘の上病院 ・すずき胃腸肛門クリニック ・多度大社 ・紅葉屋 ・車久米穀販売 ・ニューハートピア温泉天然温泉ホテル長島 ・桑名市シルバー人材センター ・一番亭 ほか
--	--

・「くわな社協だより」への掲載

社協だより発行号	内容
No. 111（令和7年6月）	令和6年度赤い羽根共同募金運動 結果報告とその使いみち
No. 112（令和7年10月）	赤い羽根共同募金にご協力ください
No. 113（令和8年2月）	赤い羽根共同募金運動へのご協力について

・「使いみちチラシ」の配付

桑名市独自で共同募金の使いみちに関するチラシを作成し、桑名市内の自治会・企業等へ約6,000枚配布しました。

・「赤い羽根共同募金PR横断幕」の作成

縦70cm×横180cm、縦88cm×横135cmの2種類の横断幕をそれぞれ5枚ずつ作成し、イベント等で掲示しました。

・「桑名市社会福祉大会」の共催

桑名市共同募金委員会が新たに共催団体となり、桑名市社会福祉大会にて共同募金運動に尽力された方を表彰しました。

③赤い羽根自動販売機の設置促進

設置年月	設置箇所
令和5年1月	プランイノベーション株式会社（参宮通32-1）
令和6年4月	有限会社平野メタルワークス（長島町平方111）

④UMOUプロジェクトへの参画

羽毛製品を回収し、リサイクルすることで、回収費用の一部が共同募金として寄付される仕組みに参画し、広報及び回収に努めました。

種別	件数	寄付額
羽毛ふとん 1kg 以上	2 件 (5)	800 円 (2,000)
羽毛ふとん 1kg 未満	2 件 (3)	200 円 (300)
ダウンジャケット	1 件 (1)	20 円 (20)

リサイクル不可（廃棄）	2 件 (0)	0 円 (0)
-------------	---------	---------

※カッコ内は前年度実績

8. 受託事業 【総務、地域、多世代、多度、長島】

（1）北部東・北部西地域包括支援センターの運営

◆北部東地域包括支援センター

①介護予防・日常生活支援総合事業

・一般介護予防事業

高齢者が健康でいきいきと暮らし続けられるよう、介護予防を目的に体操や健康の話や、救急医療情報キットの周知及び啓発を行いました。

・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務

要支援認定者やチェックリスト該当者の介護予防サービス計画・ケアプランを作成するとともに、ケアマネジャーを支援しました。

	計画作成件数	ケアマネジャー支援件数
令和7年度	265 件	1,032 件
令和6年度	248 件	1,233 件

②包括的支援事業

・総合相談

	実人数(人)	延回数 (回)	相談経路(回)			
			来所	電話	訪問	その他
令和7年度	2,411	5,420	656	3,443	1,290	31
令和6年度	2,521	5,751	695	3,612	1,391	53

【内訳】虐待（重複あり）

	身体的	心理的	経済的	放置 放任	性的	計(回)
令和7年度	92	80	15	7	30	224
令和6年度	269	242	25	30	36	602

【内訳】その他（重複あり）

	権利擁護 後見人	困難 事例	認知症 等	介護 全般	実態 把握	その他	計(回)
令和7年度	236	149	1,764	4,837	294	96	7,376
令和6年度	481	430	1,942	5,102	339	113	8,407

・ふれあい相談

	深谷 市民館	深谷桑栄 市民館	大和 地域訪問	長島 地域訪問	計(件)
令和7年度	21	20	29	61	131
令和6年度	32	25	30	38	125

・オレンジカフェ

開催場所	開催回数	延べ参加者数
長島 喫茶店 木金堂	1回 (7/18)	102人
デイサービスほほえみ2階 介護者教育室	1回 (7/1)	21人
地藏院	1回 (7/18)	13人

③任意事業

・地域密着型サービス運営推進会議への参加

	事業所数	延べ参加回数
令和7年度	10ヶ所	18回
令和6年度	10ヶ所	17回

・ネットワーク構築

連絡会議	社会福祉士部会 主任介護支援専門員部会 保健師・看護師部会 代表者会議 認知症初期集中支援チーム会議 認知症地域支援推進員会議 等
ネットワーク会議	認知症ネットワーク連携部会 高齢者虐待防止ネットワーク会議 深谷地区見守りネットワーク会議 地域包括ケアシステム運営推進会議 北部東圏域の包括ケアを考える会 等

・民生委員児童委員との連携

高齢者に関する情報共有、連携のため、民生委員児童委員協議会定例会に参加しました。

●地域住民への啓発活動

- ・地域包括支援センターの業務を適切に実施していくために、まめじゃ会、老人クラブ総会等において、地域包括支援センターの冊子やチラシ、包括だよりなどを使用し、説明及び周知を図り、地域住民へ啓発活動を行いました。また、身近な通いの場の創出を、地域諸団体等に働きかけました。
- ・桑名市のメルマガを利用し、圏域の健康ケア情報について毎月情報の発信を行いました。
- ・北部東圏域会議で健康瓦版を作成、年間４回発行することで健康に関する情報を発信しました。

●その他

- ・各地区まちづくり協議会へ参加しました。
- ・「北部東包括だより」を年２回発行しました。
- ・北部東圏域内の小学校で認知症サポーター養成講座を開催しました。

●地域包括支援相談業務

	令和７年度	令和６年度
地域訪問	210 件	258 件

◆北部西地域包括支援センター

①介護予防・日常生活支援総合事業

・一般介護予防事業

高齢者が健康でいきいきと暮らし続けられるよう、介護予防を目的に体操や健康の話のほか、悪徳商法の被害にあわないよう周知及び啓発を行いました。

・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務

要支援認定者やチェックリスト該当者の介護予防サービス計画・ケアプランを作成するとともに、ケアマネジャーを支援しました。

	計画作成件数	ケアマネジャー支援件数
令和７年度	231 件	434 件
令和６年度	316 件	395 件

②包括的支援事業

・総合相談

	実人数(人)	延回数 (回)	相談経路(回)			
			来所	電話	訪問	その他
令和７年度	1,289	5,645	998	3,300	1,311	36
令和６年度	2,567	4,463	908	2,581	974	0

【内訳】虐待（重複あり）

	身体的	心理的	経済的	放置 放任	性的	計(回)
令和7年度	141	106	3	24	0	274
令和6年度	129	102	9	11	0	251

【内訳】その他（重複あり）

	権利擁護 後見人	困難事例	介護全般	実態把握	その他	計(回)
令和7年度	418	117	4,599	628	327	6,089
令和6年度	198	129	4,018	592	132	5,039

・出張相談・地域訪問

	大山田地域訪問	多度地域訪問	計
令和7年度	20 件	35 件	55 件
令和6年度	62 件	50 件	112 件

・オレンジカフェ

開催場所	開催回数	参加者数
光精工コミュニティプラザ	2 回（9/12, 2/27）	17 人
多度すこやかセンター	2 回（6/20, 11/19）	17 人
喫茶どんぐり（野田地区）	12 回（毎月第4木曜日）	94 人

③任意事業

・地域密着型サービス運営推進会議への参加

	事業所数	延べ参加回数
令和7年度	15	23 回
令和6年度	17	38 回

・ネットワーク構築

連絡会議	社会福祉士部会 主任介護支援専門員部会 保健師・看護師部会 代表者会議 認知症初期集中支援チーム会議 認知症地域支援推進員会議 等
------	--

ネットワーク会議	認知症ネットワーク連携部会 高齢者虐待防止ネットワーク会議 地域包括ケアシステム運営推進会議 北部西圏域生活支援コーディネーター・北部西 地域包括支援センター会議 包括・薬剤師連携会議 等
----------	---

●民生委員児童委員との連携

高齢者に関する情報共有、連携のため、民生委員児童委員協議会定例会に参加しました。

●地域住民への啓発活動

- ・ふれあいサロン、老人クラブ等地域の総会、地域で実施のイベント等において、地域包括支援センターの冊子やチラシなどを使用して説明及び周知を図り、地域住民へ啓発活動を行いました。また、身近な通いの場の創出を、生活支援コーディネーターとともに、地域諸団体等に働きかけました。
- ・桑名市のメルマガを利用し、圏域の地域包括ケア情報について毎月情報を発信しました。
- ・北部西圏域の「福祉情報誌けーる」を年４回発行しました。圏域内で開催する包括主催のイベントや薬局・薬剤師の紹介コラム等、地域住民と専門職を繋ぐツールとしても活用しました。
- ・薬剤師、生活支援コーディネーターと協働して「お薬手帳」啓発のチラシを作成して地域住民へ啓発をしました。

●その他

- ・北部西包括圏域内の小学校等で認知症サポーター養成講座を開催しました。新西方健康推進部会、藤が丘地区高齢者クラブふじの会にて認知症の方への対応方法に関する講座を開催しました。
- ・多度すこやかフェスタで認知症みんなが安心声掛け訓練を実施しました。
- ・共に地域を作り上げていく一員として、各地区の地区社協やまちづくり協議会設立準備委員会等へ参加しました。
- ・桑名市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果を基にして健康リスクに該当した高齢者宅を訪問し、介護リスクの早期発見及び介護予防の早期啓発に努めました。
- ・桑名市保健医療課、生活支援コーディネーターと協働で地域に出向き、市の高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に協力しました。
- ・地域包括ケアシステムの推進に寄与することを目的に薬局・薬剤師と地域住民がつながれる機会を検討するため「包括・薬剤師連携会議」を隔月で開催しました。
- ・北部西圏域多職種連携交流会「ぷらっとカフェ」を開催し、圏域内の在宅医療・介護連携を推進しました。

●地域包括支援相談業務

	大山田地域訪問	多度地域訪問	計
令和 7 年度	377 件	140 件	517 件
令和 6 年度	273 件	129 件	402 件

(2) 障がい者社会参加促進事業

①点訳・声の広報など発行事業

文字による情報入手が困難な障がい者のために、冊子や発行書類等を点訳しました。

◇点訳物：社協だより、広報くわな、くわな市議会だより、身障くわな等

◇音訳物：社協だより、広報くわな、くわな市議会だより、身障くわな、広報折込チラシ等

②点訳及び朗読奉仕員養成事業（延べ参加人数）

	令和 7 年度	令和 6 年度
点訳奉仕員養成講座	20 人	17 人
朗読奉仕員養成講座	35 人	52 人

③市通知文書等点訳事業

文字による情報入手が困難な障がい者のために、市が市民に通知する文書等（納税通知、障害者医療決定通知、水道使用量のお知らせ等）を点訳しました。

(3) 要介護認定調査事業

介護保険の要介護認定に必要な訪問調査を実施しました。

	令和 7 年度	令和 6 年度
件数	4,284 件	4,974 件

(4) 介護支援ボランティア制度事業

①登録者内訳

	男性	女性	合計
令和 7 年度	62 人	269 人	331 人
令和 6 年度	57 人	290 人	347 人

②指定受入機関

種別	指定施設数	備考
特別養護老人ホーム	3 ヶ所	
介護老人保健施設	6 ヶ所	
グループホーム	9 ヶ所	

通所介護事業所	36 ヶ所	
小規模多機能居宅介護	3 ヶ所	
その他	43 ヶ所	桑名市総合福祉会館・長島福祉健康センター、シルバーサロン等
合計	100 ヶ所	

③ポイント数

	活動評価ポイント活用申請者数	活用希望ポイント数
令和 7 年度	280 人	831,000 ポイント
令和 6 年度	280 人	862,000 ポイント

※1 時間：100 ポイント 転換交付金：1,000 ポイントで 1,000 円

(5) 桑名市介護保険特別給付通院等乗降介助サービス (※実績なし)

(6) 障がい支援区分認定調査事業

	令和 7 年度	令和 6 年度
件数	62 件	84 件

(7) 福祉施設の管理運営

①利用状況

・桑名市総合福祉会館

身体障害者センター・勤労者福祉センター		老人福祉センター	
大会議室	13,450 人	集会室	710 人
第一会議室	2,535 人	教養娯楽室	2,698 人
第二会議室	3,814 人	茶室	0 人
調理教室	481 人	運動指導室	2,954 人
作業室	1,370 人	栄養指導室	213 人
集会室	2,606 人	生活相談室	780 人
相談室	385 人	健康相談室	0 人
		ロビー	1,324 人
		図書室	58 人
		浴室	0 人(利用休止)
令和 7 年度	24,641 人	令和 7 年度	8,737 人

令和 6 年度	24,692 人	令和 6 年度	11,120 人
---------	----------	---------	----------

・桑名福祉センター

	令和 7 年度	令和 6 年度
多目的ホール	3,198 人	2,885 人
集会室	1,107 人	904 人
調理室	556 人	399 人
教養娯楽室	4,709 人	2,192 人
研修室	2,097 人	1,948 人
多機能室	3,677 人	2,951 人
運動指導室	3,786 人	2,839 人
浴室	0 人(利用休止)	0 人(利用休止)
図書室	187 人(希望時限定)	228 人(希望時限定)
運動広場・球場	11,361 人	12,189 人
合計	30,678 人	26,535 人

・桑名北部老人福祉センター

	令和 7 年度	令和 6 年度
教養娯楽室	1,159 人	1,343 人
集会室	1,858 人	2,066 人
機能回復訓練室	1,898 人	1,771 人
その他	1,995 人	2,273 人
合計	6,910 人	7,453 人

・多度すこやかセンター

	令和 7 年度	令和 6 年度
機能回復訓練室	1,214 人	1,190 人
小会議室	0 人	0 人
教養娯楽室 生活相談室 社会適応訓練室	5,553 人	5,239 人
相談室	0 人	0 人

大集会室	4,503 人	4,155 人
会議室	2,837 人	3,199 人
多機能室	815 人	1,011 人
栄養実習室	232 人	250 人
集団・個別指導室	2,164 人	2,274 人
予診・診察室	2,161 人	2,268 人
運動指導室	90 人	172 人
浴室	33 人	82 人
上記以外	1,039 人	1,109 人
合計	20,641 人	20,949 人

・長島デイサービスセンター

	令和 7 年度	令和 6 年度
通所介護利用者	6,001 人	5,284 人
地域包括支援センター	656 人	695 人
介護者教育室	1,219 人	1,113 人
相談室	139 人	145 人
上記以外	328 人	216 人
合計	8,343 人	7,453 人

・長島福祉健康センター

	令和 7 年度	令和 6 年度
診察室	0 人	0 人
集団指導室	177 人	167 人
栄養指導室	519 人	530 人
健康相談室	304 人	313 人
相談室	0 人	37 人
浴室	14,140 人	14,591 人
ちびママパーク	8 人	3,351 人
教養娯楽室	6,210 人	6,144 人
健康教育室	1,462 人	1,454 人
生活相談室	835 人	1,089 人
機能回復訓練室	0 人	0 人

図書室	28 人	1,527 人
上記以外	2,588 人	3,310 人
合計	26,271 人	32,513 人

②更生相談（桑名市総合福祉会館）

	令和 7 年度	令和 6 年度
相談件数	15 件	18 件

（８）生涯学習施設の管理運営

①利用状況

・光精工コミュニティプラザ

	令和 7 年度	令和 6 年度
文化ホール	7,254 人	7,999 人
サークル室	4,684 人	4,797 人
美術創作室	2,863 人	2,617 人
日本間	6,313 人	6,665 人
中会議室 ※1	2,410 人	0 人
小会議室（1 階）	6,187 人	7,516 人
小会議室（2 階）	3,268 人	3,757 人
料理実習室	3,772 人	3,914 人
ロビー（ホワイエ） ※2	546 人	0 人
合計	37,297 人	37,265 人

※1 中会議室…大山田地区市民センター移転により令和 6 年度及び 7 年度（4 月～5 月）
利用なし

※2 R7 年度より大山田まちづくり協議会の「ふれあい体操」にて毎週水曜日 9 時 30 分からロビー（ホワイエ）を使用

・陽だまりの丘複合施設ぽかぽか

	令和 7 年度	令和 6 年度
大研修室	12,008 人	11,596 人
小会議室	6,004 人	6,693 人
体育室	22,778 人	19,311 人
合計	40,790 人	37,600 人

②教養・健康講座等

講座名	開催日	回数	参加者数
陶芸	通年（5/8～2/19）	19回	17人
造形	通年（5/24～3/1）	10回	8人
男性料理	通年（6/3～2/3）	7回	18人
クラシック音楽Ⅱ	通年（8/2～12/13）	5回	22人
聴いて楽しむジャズ	通年（8/23～12/27）	5回	20人
楽しもう英会話	前期（5/13～9/30）	10回	15人
	後期（10/7～2/17）	10回	13人
使いこなそうスマートフォン	前期（5/13～9/30）	10回	13人
	後期（10/14～2/24）	10回	13人
フラワーデザイン	前期（5/22～9/25）	5回	8人
	後期（10/30～2/26）	5回	8人
きれいになるヨガ	前期（5/13～9/27）	10回	13人
	後期（10/2～2/5）	10回	10人
キレイになる薬膳	中止		
四季折々の自然染色	前期（5/16～9/19）	5回	18人
	後期（10/18～2/21）	5回	18人
グランドピアノを弾いてみませんか	5/16～5/18 5/23～5/24	5回	19人
スマートフォン講座（生涯学習福祉講座）	10/1・10/2・11/5	3回	23人
秋のヴァイオリン&ギターコンサート	11/23	1回	86人
ブラザフォークライブ	2/8	1回	293人
ブラザ Jazz ライブ	12/14	1回	143人
子どものチョークアート	8/3	1回	13人
大人のチョークアート	10/12	1回	7人
SDGS ディンプルアート	7/27	1回	16人
親子 COOKING 教室	前期（5/10～9/13）	5回	10人
	後期（10/18～3/7）	5回	8人
美文字	前期（5/10～9/20）	10回	8人
	後期（10/4～2/21）	10回	6人

講座名	開催日	回数	参加者数
赤ちゃん和妈妈の運動遊び『WARA リズム』（生後3～12ヶ月）	前期（4/15～7/15）	12回	22組
	後期（10/7～12/16）		
音育！親子リトミック①	前期（4/15～9/16）	24回	26組

(1歳3ヶ月～2歳2ヶ月)	後期 (10/7～3/17)		
音育！親子リトミック② (2歳3ヶ月～未就園児))	前期 (4/15～9/16) 後期 (10/7～3/17)	24 回	14 組
健康体操	前期 (4/1～9/9) 後期 (10/7～3/3)	40 回	87 人
歪み改善！骨盤体操ヒトフィット！！	前期 (4/8～9/16) 後期 (10/14～3/10)	40 回	48 人
ワード・エクセルの基礎	前期 (4/8～7/22) 後期 (10/14～1/27)	16 回	31 人
書き方教室	前期 (4/1～9/16) 後期 (10/7～3/17)	36 回	54 人
キッズわくわくガーデン (年中～小2年)	前期 (4/8～9/9) 後期 (10/7～3/17)	30 回	38 人
シェイプアップヨガ 一般	前期 (4/4～9/3) 後期 (10/1～3/11)	40 回	62 人
(新)ゆる筋トレ&すっきりストレッチ	後期 (10/1～3/11)	10 回	18 人
やさしいエアロビクス&プチヨガ (一般・託児)	前期 (4/3～9/4) 後期 (10/9～3/5)	40 回	104 人
筆ペンで楽しく描こう「己書」	前期 (4/10～9/11) 後期 (10/9～2/26)	20 回	30 人
大人のジャズダンス	前期 (4/3～9/11) 後期 (9/26～3/6) (10/2～3/12)	40 回	30 人
キッズジャズダンス ジャズダンス基礎クラス (年中～小1年) (年中以上)	前期 (4/3～9/11) 後期 (10/2～3/12)	40 回	30 人
ジャズダンス初級クラス (小2～小6年) (小学2年生以上)	前期 (4/3～9/11) 後期 (10/2～3/12)	40 回	72 人
ジャズダンス初中級クラス (小学5年生以上)	前期 (4/3～9/11) 後期 (10/2～3/12)	40 回	31 人
Fun Fun Basic English! ③ (小5～小6年)	前期 (4/3～8/7) 後期 (10/9～2/19)	36 回	10 人
誰でもできるヨガ リラックスヨガ	前期 (4/3～8/28) 後期 (10/2～2/6)	40 回	59 人
ラララ音楽♪	前期 (4/18～9/19)	10 回	52 組

	後期 (10/18～2/21) (10/17～2/0)		
ぽかぽかオリジナルピラティス	前期 (4/4～9/12) 後期 (10/3～3/6)	40 回	40 人
アフタヌーン・シェイプアップヨガ	前期 (4/4～9/12) 後期 (10/3～2/20)	40 回	48 人
中国の健康体操 練功	前期 (4/4～9/5) 後期 (10/3～2/27)	40 回	25 人
楽しいチェアストレッチ	前期 (4/4～9/12) 後期 (10/3～2/27)	40 回	27 人
Come on! Baby English Club① (3 歳～年長) 午前コース	前期 (4/5～7/26) 後期 (10/4～2/21)	30 回	31 人
Come on! Baby English Club① (3 歳～年長) 午後コース	後期 (10/4～2/21)	15 回	中止
Fun Fun Basic English! ① (小 1～小 2 年)	前期 (4/5～7/26) 後期 (10/4～2/21)	30 回	25 人
Fun Fun Basic English! ② (小 3～小 4 年)	前期 (4/5～8/2) 後期 (10/4～2/21)	30 回	10 人
桑名の千羽鶴	前期 (4/12～9/13) 後期 (10/11～3/14)	12 回	11 人
(新) ゼンタングル	前期 (4/20～9/14) 後期 (10/19～2/15)	10 回	34 人
(新) ぽかぽか桑名の歴史講座	前期 (4/9～9/20) 後期 (10/18～2/21)	10 回	29 人

合計 1,098 人

③特別事業「健康ウォーキング事業」

光精工コミュニティプラザ、陽だまりの丘複合施設ぽかぽかを拠点として、各自が開館時間内で自由な時間を利用して、施設間をウォーキングすることで各自の健康づくりをサポートしました。

	光精工コミュニティプラザ	陽だまりの丘複合施設ぽかぽか
令和 7 年度	延べ 78 人	延べ 101 人
令和 6 年度	延べ 82 人	延べ 96 人

(9) 児童福祉法第 33 条に基づき、一時保護を行った児童の付き添い看護又は介護事業

児童相談所が病院に被虐待児等の一時保護委託を行う際、病院等から付添者を求められ、

保護者や親族等による付き添いが不可能な場合、代わりに付き添う事業ですが、実績はありませんでした。

(10) 桑名市子育て世帯訪問支援事業

育児ストレス、産後うつ等により子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭やひとり親世帯、多子世帯等、様々な理由で養育に支援が必要な家庭に対して、ヘルパー等専門職員が家庭を訪問し、育児や家事を行いました。

	令和 7 年度	令和 6 年度
登録者数	7 人	15 人
延べ支援人数	77 人	96 人
延べ支援回数	191 回	225 回

(11) 医療的ケア児レスパイト支援事業におけるコミュニケーション支援員派遣業務

医療的ケア児が医療機関にレスパイト入院する際に、コミュニケーション支援員を派遣し見守りを行いました。

項目	令和 7 年度	令和 6 年度
コミュニケーション支援員登録者数	12 人	13 人
延べ派遣人数（待機を除く）	82 人	92 人
派遣日数	32 日	40 日

(12) 家計改善支援事業

	令和 7 年度	令和 6 年度
支援者数	96 人	98 人

(13) 生活困窮世帯の子ども学習・生活支援事業「学びサポート」

	令和 7 年度	令和 6 年度
利用者数	9 人	12 人
延べ回数	284 回	366 回

(14) 就労準備支援事業

	令和 7 年度	令和 6 年度
支援者数	71 人・ 7 人	53 人・ 7 人

(15) 移動支援事業

	令和 7 年度	令和 6 年度
利用登録者数	31 人	46 人

(16) やまざきパーク及びヴィレッジセンターの管理運営

①ヴィレッジセンター利用実績

	令和 7 年度	令和 6 年度
小会議室	1,297 人 (153 件)	2,034 人 (246 件)
大会議室	3,063 人 (164 件)	5,129 人 (268 件)

②自習室開放

	令和 7 年度	令和 6 年度
夏季 (7～8 月)	129 人 (31 日)	155 人 (29 日)
冬季 (12～1 月)	55 人 (8 日)	47 人 (8 日)

③やまざきパーク管理実績 (8 月から株式会社アルモニに一部委託)

項目	令和 7 年度	令和 6 年度
園地清掃	週 6 日	大和リース株式会社へ 全部委託
植込地清掃	週 3 日	
柵・U 字溝清掃	週 1 日	
散策路の草刈・除草	21 回	
芝 刈込	8 回	
芝 除草	23 回	
芝 エアレーション	15 回	
芝 堆肥	1 回	
芝 目土掛け	1 回	
芝 サッチング	2 回	
高中木剪定・堆肥	2 回	
低木・生垣 刈込	20 回	
病虫害防除	5 回	
灌水	適宜	
敷地外清掃	適宜	

北西側法面 草刈・除草	8 回	
-------------	-----	--

(17) 在宅障害者デイサービス事業

桑名市在宅障害者デイサービス事業運営委員会に委託し、実施しました。

(18) 桑名市高齢者入浴扶助サービス事業

	多度すこやかセンター	長島福祉健康センター
利用回数	0 回	0 回

9. 受託事業（重層的支援体制整備事業関連）【地域、多世代、多度、長島】

(1) 生活支援体制整備事業

①生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し、住民主体の活動や多様な主体によるサービスの提供体制を構築し、地域の支え合い体制づくりを支援

- ・地域での「通いの場」や「地域支え合い体制づくり」についての助言をしました。
- ・生活支援コーディネーター情報交換会の開催

市内 5 圏域の生活支援コーディネーターの情報共有や意見交換を目的に 14 回（前年度 14 回）開催しました。他地区の取り組みへのアドバイスや協働してイベントを開催する等して、住民主体の地域づくりを推進しました。

②「通いの場」立ち上げ支援、活動の見える化支援

- ・「通いの場」の見える化

地域にある「通いの場」の一覧や開催場所のマップ等を作成・更新し、市及び各地域包括支援センター等の関係機関と情報を共有しました。それらを地域の高齢者や相談者等に案内し、閉じこもり防止や介護予防に寄与しました。

③地域住民等関係者間のネットワーキング

- ・関係機関との連携会議の開催

市役所関係課を交えた圏域会議や多職種間での連携会議、分野を超えた企業との話し合い等、地域課題の解決に向けた相互の取り組みについて検討しました。

④地域の支援ニーズと地域資源のサービスのマッチング

地域住民や関係機関から挙げられる地域の支援ニーズに対して「通いの場」やボランティア等の地域資源をマッチングし、課題解決を図りました。

⑤高齢者の就労的活動支援

⑥地域包括支援センター等関係機関とより連携し、地域づくりに取り組む

⑦高齢者サポーター養成事業（まちづくり講演会）

実施日	2月20日（金）
参加者数	181名（地域住民、企業等）
内容	「まちづくり講演会～地域と企業、どうつながる？どう活かす？」 1部：講演会 山崎 亮 氏 2部：報告会 企業が取り組む地域貢献 ①(株)ヴィアティン三重ファミリークラブ ②明治安田生命保険相互会社

（２）障害者相談支援事業

①福祉サービス等の情報提供

相談者のニーズに合わせて、就労継続支援、就労移行支援、ヘルパー支援の居宅介護等の情報提供を行いました。

②日常生活全般の相談援助（健康・衣食住・就労・人間関係・余暇活動）

・相談件数

	身体 障害者	知的 障害者	精神 障害者	児童	その他	合計
令和7年度	6人	6人	37人	7人	10人	56人
令和6年度	11件	7件	29件	4件	1件	52件

・支援方法

	訪問	来所	同行	電話	関係 機関	その他	合計
令和7年度	39件	8件	11件	207件	235件	263件	763件
令和6年度	53件	13件	3件	338件	124件	99件	630件

・支援内容

	福祉サービスの 利用等に関する支援	健康・医療に 関する支援	家計・経済に 関する支援	その他	合計
令和7年度	354件	267件	138件	339件	1,098件
令和6年度	454件	406件	184件	162件	1,206件

・精神福祉相談

	相談人数	訪問人数	来所回数	電話回数
令和7年度	39人	13人	5回	172回

③関係機関及び他の相談機関との連携

相談者のニーズに合わせて、市役所、保健所、医療機関、介護保険事業所、地域包括支援センター、年金窓口、ハローワーク等関係機関との連携を図りました。

桑名市地域自立支援協議会に参加	1回
桑名市要保護児童及びDV対策地域協議会に参加	1回
eケアネットそういんに参加	3回
桑名市・木曾岬相談支援事業所連絡会に参加	12回
三重県相談支援専門員初任者研修・現任研修のファシリテーターを担当	10回

(3) 福祉総合相談事業

①包括的相談支援事業

・福祉総合相談

・桑名地区

	来所	電話	訪問	その他	合計
令和7年度	681件	2,185件	857件	0件	3,723件
令和6年度	613件	2,075件	803件	0件	3,491件

・多度地区

	来所	電話	訪問	その他	合計
令和7年度	410件	1,466件	652件	0件	2,528件
令和6年度	403件	1,073件	441件	0件	1,917件

・長島地区

	来所	電話	訪問	その他	合計
令和7年度	695件	3,622件	1,399件	0件	5,716件
令和6年度	757件	3,908件	1,609件	0件	6,274件

・民生委員児童委員との連携

地域の困りごとに関する情報共有及び連携のため、民生委員児童委員協議会定例会に参加しました。

・地域での会議や関係機関との会議等への参加

地域住民と地域資源や課題等について話し合いました。また、関係機関との会議等で情報収集を行い、連携して支援が出来るよう顔の見える関係づくりに努めました。

・重層的支援会議・支援会議等への参加

複合的な課題を抱える対象者等への具体的な支援にむけて、高齢福祉、障害福祉、児童福祉、生活保護など、多機関が連携して取り組むため、重層的支援会議等に参加しました。

②アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

複合化、複雑化した課題を抱えながらも必要な支援が届いていない者を把握し、家庭訪問等を行うことで社会的孤立の防止を図り、人と人とのつながりづくりを支援しました。

	実人数	新規利用者数	終了者数	対応延回数
令和7年度	83 件	0 人	11 人	237 回
令和6年度	113 件	3 人	9 人	291 回

(4) 自立相談支援事業

	新規相談 受付け数	新規相談 申込件数	延べ 相談者数	相談経路		
				来所	電話	訪問
令和7年度	136 人	33 人	2,607 人	876 回	1,010 回	721 回
令和6年度	182 人	47 人	2,753 人	914 回	1,013 回	826 回

(5) 生活困窮者支援等のための地域づくり事業

①地域住民のニーズ・生活課題の把握および地域住民の活動支援・情報発信等

地域団体、高齢、障がい、子ども、困窮の福祉専門職、子ども食堂やひきこもり家族会、重層支援事業の対象者などとの関わりを継続していくことで、生きづらさを抱えている当事者からの生活課題の把握に努めました。

②地域コミュニティを形成する「居場所づくり」

一般企業や障害者施設へ働きかけ、ボランティア活動の受け入れや就労見学、就労体験などができる場を増やしています。当事者やその家族向けに参加できる行事やボランティア活動について分かりやすくお伝えできるようにチラシを作成するとともに、インターネット上から問合せや申込ができるようにしました。

③行政や地域住民、NPO 等の地域づくりの担い手がつながるプラットフォームの展開

ホームページ、SNS、社協だよりで、生きづらさを抱えた当事者に対して地域とのつながりづくりに協力いただける企業を募集し、新たに2つの企業の協力を得ました。

(6) 参加支援事業

社会参加に向けた支援が必要な人に対し、本人のニーズと地域資源のマッチングを調整しました。

	対象者	プラン作成	定着支援 ・フォローアップ	参加支援受入れ 機関等との調整	社会参加した数 (マッチング数)
令和7年度	9人	6人	182回	108回	141回
令和6年度	7人	5人	167回	69回	97回

10. 介護保険事業 【多度、長島】

(1) 訪問介護事業所の運営

	月平均 利用者数	サービス別時間数						
		身体 介護	身体 生活	生活 援助	通院 乗降	介護 予防	総合 事業 訪問型	合計
令和7年度	67人	時間 3,960	時間 1,407	時間 0	時間 332	時間 -	時間 1,379	時間 7,078
令和6年度	70人	時間 2,049	時間 2,495	時間 40	時間 224	時間 -	時間 965	時間 5,773

(2) 通所介護事業所の運営

①桑名北部老人福祉センター

	実施日数	月平均 登録者数	介護度別延利用者数			
			重 度 (要介護3～5)	中 度 (要介護1・2)	軽 度 (要支援)	合計
令和7年度	309日	30.3人	1,597人	3,168人	104人	4,869人
令和6年度	309日	38.75人	1,669人	3,001人	164人	4,834人

②多度すこやかセンター

	実施日数	月平均 登録者数	介護度別延利用者数			
			重 度 (要介護3～5)	中 度 (要介護1・2)	軽 度 (要支援)	合計
令和7年度	308日	42.9人	2,042人	2,889人	615人	5,546人

令和 6 年度	306 日	44.2 人	1,213 人	3,280 人	686 人	5,179 人
---------	-------	--------	---------	---------	-------	---------

③長島デイサービスセンター

	実施日数	月平均 登録者数	介護度別延利用者数			
			重 度 (要介護 3～5)	中 度 (要介護 1・2)	軽 度 (要支援)	合計
令和 7 年度	308 日	42 人	1,777 人	3,656 人	568 人	6,001 人
令和 6 年度	309 日	45.6 人	1,188 人	3,284 人	812 人	5,284 人

1 1. 障害福祉サービス事業 【長島】

(1) 居宅介護事業所の運営

	月平均 利用者数	サービス別時間数 (時間)							
		身体 介護	家事 援助	通院 介助	乗降 介助	重度訪 問介護	同行 援護	移動 支援	合計
身 体 障がい者	35 人	1,450	87	143	0	0	1,133	196	3,009
知 的 障がい者	11 人	850	0	22	0	0	0	903	1,775
精 神 障がい者	4 人	125	0	0	6	0	0	0	131
児 童	3 人	120	0	0	0	0	0	0	120
令和 7 年度	53 人	2,545	87	165	6	0	1,133	1,099	5,035
令和 6 年度	77 人	3,429	149	270	14	0	1,754	196	5,812

1 2. 介護予防・日常生活支援総合事業の運営 【地域、多度、長島】

(1) 通所型サービスB (健康・ケア教室)

①桑名市総合福祉会館

開催日	回数	延べ参加人数	内容
毎週木曜日	48 回	1,191 人	ヨガ

②桑名福祉センター

開催日	回数	延べ参加人数	内容
-----	----	--------	----

第1・2 水曜日 第1 木曜日 第3 火曜日 第4 金曜日	46 回	769 人	・音楽療法 ・笑いヨガ ・いすヨガ ・おりがみクラブ ・ふれ愛体操 ※笑いヨガ…講師都合により7月以降中止
--	------	-------	---

③桑名北部老人福祉センター

開催日	回数	延べ参加人数	内容
毎週月曜日	51 回	681 人	・練功 ・ヨガ ・腰痛予防体操

④多度すこやかセンター

開催日	回数	延べ参加人数	内容
第1・3 火曜日 第2・4 火曜日 毎週木曜日 8/29・12/3・1/23・2/27	77 回	1,429 人	・笑いヨガ ・練功 ・心身を整えるヨガ入門 ・絵写経体験 ・イス体操 ・健カラ体操 ・楽習

⑤長島福祉健康センター

開催日	回数	延べ参加人数	内容
第1 月曜日 第2・4 水曜日 第1・2・3・4 金曜日	108 回	1,548 人	・音楽で健康！（音楽療法） ・太極拳 ・練功 ・ヨガ

⑥長島デイサービスセンター

開催日	回数	延べ参加人数	内容
第1・3 金曜日 第1・2 水曜日	44 回	487 人	・貯筋くらぶ ・創作・手芸 ・折り紙教室

13. 多世代共生施設らいむの丘の運営 【多世代】

（1）多世代共生施設らいむの丘の施設管理

①施設の保守、修繕等

時期	内容
4 月	・【すまい】 居室窓枠等ビス外れ修繕
5 月	・【すまい】 雨漏り修繕
6 月	・【すまい】 事務所カウンター ひび修繕 ・【すまい】 母子居室 火災報知器取替
7 月	・【かよい】 保育園遊戯室 窓額縁漏水防止（1 回目） ・【かよい】 2F 給気孔からの漏水修繕 ・【すまい】 エレベーターピット浸水防止（1 回目）
8 月	・【すまい】 エレベーターピット浸水防止（2 回目）
9 月	・【すまい】 母子居室 雨漏り修繕
10 月	・【かよい】 保育園乳児室 天井雨漏り修繕
11 月	・【かよい】 保育園足洗い場 白セメント剥がれ修繕
12 月	・【かよい】 保育園遊戯室 窓額縁漏水防止（2 回目・天井裏に受樋取付）
1 月	特になし
2 月	・【かよい】 屋上雨水排水部水溜り防止、防水下地修繕
3 月	・【かよい】 生活介護脱衣室 天井ボード剥がれ修繕、天井ビス増打ち

②地域交流イベント等の開催

日時	内容等	参加者
6 月 2～6 日	らいむショップ「感謝を込めて」セール	360 人
7 月 24 日	ミニ縁日 in ヴィレッジセンター	54 人
11 月 5 日	サツマイモ収穫祭	約 50 人

③視察受入、広報活動

・視察受入（※社協受付分）

受入日	視察団体名	人数
4 月 24 日	大和リース三重支社	30 人
6 月 4 日	在良地区社協宅老所さくら	26 人
6 月 13 日	伊賀市いがまち地区民生員協議会・福祉協力員	30 人
6 月 17 日	津市敬和地区民生委員児童委員協議会	14 人
6 月 18 日	津市白山地区民児協	22 人
7 月 17 日	多伎町育心会	2 人
8 月 28 日	陽光地区民生委員児童委員協議会	12 人
9 月 10 日	大和リース大阪支社	13 人
9 月 25 日	松阪市花岡住民自治協議会	29 人
10 月 2 日	志摩市阿児地区民生委員児童委員協議会	23 人

10月21日	大和リース名古屋支社	5人
10月31日	伊勢市二見地区民生委員児童委員協議会	16人
11月12日	栗東市治田学区民生委員児童委員協議会	15人
11月25日	大成地区民生委員児童委員協議会	16人
令和7年度計	14団体	253人
令和6年度計	40団体	741人

・視察受入（※行政視察対応分）

	令和7年度	令和6年度
対応件数	12件	18件

・広報活動

項目	内容
パンフレット	フルカラー・A4・三つ折版を、視察者等に配布
動画	視察受入時にらいむショップで投影
SNS	Instagram等で日々の活動状況を発信

（２）らいむショップ（6/14 閉店）・貸店舗（アルモニカフェ 7/24 開店）

①らいむショップ営業概要

営業時間／9時30分～16時 ・ 定休日／日曜、祝日、年末年始

	営業日数	売り上げ	来客数
令和7年度	61日	2,644,244円	4,105人
令和6年度	293日	14,717,815円	22,195人
出店者		商品など	
おにぎりの桃太郎		おにぎり、総菜、弁当など	
コープみえ		日用品、食品など	
伊藤園		飲料品	
ホリ珈琲		コーヒー	
桑ぱん		パン	
桑名市障害福祉サービス事業所連絡協議会		加盟事業所の自主製品など	
その他		販売スペース貸出（棚貸し）	

②貸店舗（アルモニカフェ）営業概要

営業時間／9：00～16：30 ・ 定休日／日曜、祝日、年末年始

	営業日数	来客数	(1日平均)
--	------	-----	--------

令和 7 年度	199 日	7,394 組	(37 組)
出店者		商品など	
(株)アルモニ		モーニング・ランチ 弁当など	
桑名市障害福祉サービス事業所連絡協議会		加盟事業所の自主製品など	

(3) シルバーサポートらいむの丘ハウス（養護老人ホーム）の運営

①実績概要（年度末現在）

利用定員	50 人
利用者数	男性 19 人・女性 26 人 合計 45 人（契約入所 2 人含）
利用者平均年齢	82.07 歳（男性 78.16 歳・女性 84.92 歳）
事故件数	10 件 ※病院受診を伴う事故 転倒 13 件中、怪我 10 件（施設職員で対応）
苦情件数	0 件
措置元・契約入所	桑名市・・・・・・・・42 人 名古屋市・・・・・・・・1 人 契約入所・・・・・・・・2 人
職員体制 ※カッコ内は配置基準数	施設長・・・・・・・・1 人（1） 主任生活相談員・・・・1 人（1） 生活相談員・・・・・・・・1 人（1） 主任支援員・・・・・・・・1 人（1） 支援員・・・・・・・・6 人（6） 看護師・・・・・・・・1 人（1） 栄養士・・・・・・・・1 人（1） 調理員・・・・・・・・外部委託 医師・・・・・・・・外部委託 合計・・・・・・・・12 人

②月別利用状況

	入所者数(人)			措置者(人) 契約者(人)			入退所状況(人)			ショート ステイ 利用者数 (人)
	合計	男性	女性	市内	市外	契約	入所	退所	退所後	
4 月	46	20	26	43	1	2	1	1	長期入院 1	0
5 月	46	20	26	43	1	2	0	0		1
6 月	47	20	27	43	1	3	1	0		1
7 月	47	21	26	44	1	2	1	1	自宅 1	1

8 月	48	22	26	45	1	2	1	0		1
9 月	48	21	27	46	1	2	1	1	逝去 1	0
10 月	48	21	27	45	1	2	0	0		0
11 月	49	21	28	46	1	2	1	0		0
12 月	48	20	28	45	1	2	0	1	逝去 1	0
1 月	47	20	27	44	1	3	0	1	施設入所 1	1
2 月	46	20	26	43	1	2	0	1	施設入所 1	0
3 月	45	19	26	42	1	2	0	1	逝去 1	0
合計	565	245	320	529	12	26	6	7		5
平均	47.1	20.4	26.7	44.0	1.0	2.17	1.0	1.0		0.4

③主な年間行事

開催日	内容
6 月 10 日	合同避難訓練
6 月 11 日	食中毒講話・健康教室
7 月 22 日	納涼会
8 月 14 日	盆供養
9 月 11 日	敬老祝賀会
11 月 5 日	サツマイモ収穫祭
11 月 16 日	慰安会（お楽しみ会）
12 月 15 日	大掃除
12 月 16 日	クリスマス会
1 月 1 日	元旦食事会
1 月 8 日	新年会・茶話会
1 月 14 日	初詣
2 月	入所者アンケート調査、入所者給食嗜好調査
3 月 12、26 日	入所者健康診断

④主な取組

取組名	内容	開催回数
座談会	翌月行事報告、施設からのお知らせ、意見交換など	12 回
らいむカフェ	喫茶提供	11 回
誕生会	入所者のお祝い	11 回
各棟会議	各棟 3 ヶ月に 1 回、意見交換及びニーズの	12 回

	把握など	
健康測定	血圧・体重測定（年１回の身長測定含）	12 回
衛生の日	職員による居室内の衛生保持と生活様式の確認	12 回
買物支援	要援助者に対して実施	随時
避難訓練	火災を想定した避難訓練	5 回
消防訓練	消防署協力の下での消火訓練含	2 回
預かり金報告	入所者預かり通帳・出納簿確認	2 回
生活相談	入所者からの生活相談を受ける機会の創出	2 回
学習支援	くもん学習療法を実施（平均４人利用）	406 回
園芸療法	ボランティアや近隣地域団体の協力を得ながら、野菜栽培や草花の植栽などを実施	12 回
草履作り（展示含む）	12 月から、桑名ボランティア連絡協議会文化部の協力を得て草履づくり開始。 作品はヴィレッジセンターに展示。	8 回
傾聴ボランティア	12 月から、ボランティアによる傾聴活動を開始（約４名利用）	8 回
移動スーパー	8 月から月２回、施設内で買物ができる機会を提供。	16 回
らいむの丘保育園で読み聞かせ	保育園の遊戯室で紙芝居などを朗読	12 回
理美容奉仕受入	2 ヶ月１回ずつ実施 （男性：理容 女性：美容）	12 回
音楽療法	児童発達支援センター所属職員による	15 回

⑤各種会議等

会議等名	内容	開催回数
職員会議	翌月行事企画検討、現状共有等	12 回
ケース検討会	ケアプラン策定及び処遇検討等	12 回
給食会議	残滓調査報告、改善協議	12 回
感染予防委員会	感染症予防対策を検討	5 回
事故防止委員会	事故調査及び対策を検討	3 回
身体拘束・虐待防止委員会	身体拘束、虐待防止対策を検討	5 回
職場研修	介護技術、緊急時の対応等	12 回
桑名市老人ホーム入所判定委員会	入所措置の可否を総合的に判定（施設長が委員として参加）	5 回

⑥職員研修（★は内部）

開催日	内容	参加者数
4月23日	学習療法勉強会	2人
6月24日	三重県老人福祉協会総会	2人
7月4日	三重県老人福祉施設協会 養護部会研修会	2人
7月9日	学習療法勉強会	2人
8月7日	在宅医療と介護の多職種連携研修会	2人
8月21、22日	キャリアパス研修「中堅職員コース」	1人
9月10日	アンガーマネジメントおよびパワーハラスメント防止研修★	1人
10月10日	虐待防止研修会★	1人
10月23、24日	キャリアパス研修「チームリーダーコース」	1人
11月6日	交通安全研修★	2人
11月7日	口腔衛生管理の研修会	1人
11月11日	三重県老人福祉施設協議会養護部会研修会	1人
1月23日	カスタマーハラスメント研修★	1人
2月4日	情報セキュリティ研修★	1人
2月17日	三重県老人福祉施設協会 養護部会研修会	1人
2月25日	会計研修★	1人

⑦その他

- ・前年度に続き、松ノ木5丁目自治会が主催する地域清掃活動に参加しました（年1回）。
- ・会員として加盟している三重県老人福祉施設協会と連動して、養護老人ホームの老人保護措置費に係る支弁額の改定を桑名市へ要望した結果、4月分から実現しました。
- ・定員の上限20%まで受け入れが認められている契約入所に関し、昨今の物価高等を考慮し8月分から利用日額を5,190円から5,562円へ372円（約8%）増額しました。
- ・次期（令和9～11年度）桑名市地域包括ケア計画（介護保険事業計画・老人福祉計画）内で、「特定施設入居者生活介護」の指定を受けることを検討するも、次期では見送り、その後を見据え引き続き検討することになりました。
- ・ヨナハ丘の上病院と協力医療機関に係る協定を締結し、11月1日から運用開始しました。結果、嘱託医が在籍する桑名病院と並行してヨナハ丘の上病院にも緊急対応が相談できるようになり、職員の業務負荷が軽減できました。

（４）らいむの丘ハイム（母子生活支援施設）の運営

①実績概要（年度末現在）

利用定員	10世帯
利用者数	母8人 子ども13人 合計21人
母平均年齢	母 39.0歳
子ども属性	子 乳児0人、幼児5人、小学生6人、中学生1人、

	高校生 1 人
事故件数	0 件
苦情件数	0 件
措置元	桑名市社会福祉事務所 4 世帯 多気度会福祉事務所 1 世帯 岐阜県西濃県事務所 1 世帯 北勢福祉事務所 1 世帯 大府市社会福祉事務所 1 世帯
職員体制 ※カッコ内は配置基準数	施設長・・・・・・1 人 (1) 母子支援員・・・・2 人 (2) 少年指導員・・・・1 人 (1) 調理員等・・・・・・1 人 (1) 嘱託医・・・・・・外部委託 合計・・・・・・5 人

②月別利用状況

	入所世帯数	うち児童数 (人)	令和 7 年度		令和 6 年度	
			入所	退所	入所	退所
4 月	9	14	0	0	1	0
5 月	10	15	1	0	0	0
6 月	10	15	0	0	0	1
7 月	10	15	0	0	1	0
8 月	10	15	0	0	0	0
9 月	9	14	0	1	0	1
10 月	10	16	1	0	1	0
11 月	10	16	0	0	0	0
12 月	10	16	0	0	0	0
1 月	10	16	0	0	0	0
2 月	10	16	0	0	0	1
3 月	8	13	0	2	0	0
合計	116	181	2	3	3	3
月 平均	9.67	15.08	0.17	0.25	0.25	0.25

③主な年間行事

開催日	内容
4月5日	移動だがし屋（だがし屋だか子）
4月6日	ネイル体験（ネイル、つめ磨き、ハンドトリートメント）
6月10日	らいむの丘総合避難訓練・消火訓練
6月13日	母親料理教室（たなばた天の川風シーチキンそうめんぶっかけ、竹輪の磯部揚げ）
7月	母親健康診断（桑名病院）
7月7日	七夕まつり
8月5日	ドッグセラピー
8月18日	移動だがし屋（だがし屋たか子）
8月21日	子ども料理教室（お菓子づくり教室ベビーカステラ）
9月21日	植物の癒しアロマハンドマッサージ体験
10月23、25日	母親料理教室（ハロウィン手まり寿司）
11月14日	らいむの丘総合避難訓練・消火訓練
12月6日	植物の癒しアロマハンドマッサージ体験
12月24日	クリスマス会
12月26日	子どもお菓子づくり教室（ピザ、パフェ）
1月11日	似合う色を見つけようパーソナルカラー診断
2月	母親健康診断（桑名病院）
2月7日	似合う色を見つけようパーソナルカラー診断
3月8日	植物の癒しアロマハンドマッサージ体験

④主な取組

取組名	内容	開催回数
定例会集	職員からのお知らせ・入所者からの要望等	12回
居室点検	衛生保持と生活様式の点検	12回
健康診断	桑名病院にて（7月・2月）	2回
母親料理教室	手軽にできる料理を学ぶ	2回
子ども料理教室	食への関心を高める料理やお菓子作り	1回
七夕まつり	短冊に願い事を書いて飾る	1回
夏休み外出企画	名古屋科学館（小学生以上対象）	1回
クリスマス会	サンタクロース訪問・プレゼント配布	1回
衣類等の展示	衣類等無料提供	2回
性教育	年齢、性別に応じた性を学ぶ	1回
避難訓練・防犯訓練	危険から身を守る訓練	10回
消防訓練	避難訓練・消火訓練（消防署来所）	2回
第三者評価（自己評価）	サービスの質を第三者評価機関が専門的な	1回

	立場から評価 自施設のサービス内容や運営状況を点検し 課題をみつけて改善につなげることでサー ビスの質を継続的に高める取り組み	
--	--	--

⑤各種会議等

会議等名	内容	開催回数
職員会議	現状共有・行事企画検討、各種報告等	12 回
ケース検討会（社外）	現状共有・支援検討（大山田南小学校、総合 心療センターひなが他）	2 回
ケース検討会（社協内）	現状共有・支援検討（保育園、児童発達支援 センター、相談支援センター）	3 回
職場研修会	人権研修	12 回
桑名市要保護児童及び DV 対策地域協議会	要保護児童の早期発見と適切な保護及び DV 被害者への適切な対応を検討	2 回
桑名市差別撤廃審議会	差別撤廃のための重要事項を調査審議し、 市長に意見具申	2 回
桑員地域 DV（配偶者暴力） 防止並びに困難な問題を抱 える女性への支援のための 会議	困難な問題を抱える女性への支援が、早期 から切れ目なく実施されるよう、関係機関 及び民間団体と協働して検討	1 回

⑥職員研修（★は内部）

開催日	内容	参加者数
4 月 25 日	新任相談支援員及び新任女性支援事業担当職員等研修会	2 人
5 月 28、29 日	社会的養護施設職員指導者合同研修	1 人
6 月 27 日	第 1 回少年指導員研修	1 人
7 月 3、4 日	母子生活支援施設東海北陸ブロック岐阜大会	1 人
7 月 7、8 日	第 46 回全国母子生活支援施設職員研修会	1 人
7 月 15 日	地域における妊産婦・子育て支援に関する研修会	1 人
7 月 26、27 日	性的虐待初期対応 RIFCR 研修	2 人
7 月 29 日	「ここ・から」研修会	1 人
9 月 5 日	こども関係分野別交流会	2 人
9 月 10 日	アンガーマネジメント及びパワーハラスメント防止研修	1 人
10 月 10 日	虐待防止研修会 ー良い支援をするためにー	1 人
10 月 15 日	三重県母子生活支援施設協議会事例研修会	1 人
11 月 6 日	交通安全研修	1 人
11 月 25 日	愛着を補強する技術について	4 人

11月27日	感染症対策講座 こんな時現場ではどうする	1人
12月3日	第1回女性相談支援員等研修会 ー母子生活支援施設における支援についてー	1人
12月8日	BCP（感染症対策）研修★	4人
12月19日	児童福祉施設等職員・児童相談所職員合同研修会	1人
1月15日	不審者対策について★	4人
1月29、30日	管理職研修	1人

（５）児童発達支援センターらいむの丘（児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問・居宅型訪問児童発達支援）の運営

①実績概要（年度末現在）

利用定員	30人
営業日	月～金曜日（祝日、12/29～1/3 除く） ※上記ほか3月下旬～4月初旬も休業日あり
営業時間	8：30～17：15
1日平均利用児童数	37.3人（前年度：38.8人）
利用登録児童数	311人（前年度：279人）
事故件数	0件
職員体制	管理者・・・・・・・・・・1人 児童発達支援管理責任者・・・2人 保育士・・・・・・・・・・6人 言語聴覚士・・・・・・・・・・5人 作業療法士・・・・・・・・・・2人 理学療法士・・・・・・・・・・2人 音楽療法士・・・・・・・・・・1人 児童指導員・・・・・・・・・・3人 公認心理師・臨床心理士・・・1人 支援員・・・・・・・・・・1人 調理員・・・・・・・・・・外部委託 嘱託医・・・・・・・・・・外部委託 看護師・・・・・・・・・・1人 事務員・・・・・・・・・・2人 合計・・・・・・・・・・27人

②月別利用状況

	児童発達 支援	放課後等 デイサービス	保育所等 訪問支援	居宅訪問型 児童発達支援	開所日数
--	------------	----------------	--------------	-----------------	------

4 月	444 人	158 人	0 人	0 人	18 日
5 月	440 人	154 人	4 人	0 人	18 日
6 月	533 人	165 人	4 人	0 人	20 日
7 月	507 人	161 人	3 人	0 人	19 日
8 月	471 人	155 人	0 人	0 人	16 日
9 月	570 人	150 人	8 人	0 人	20 日
10 月	543 人	155 人	6 人	0 人	19 日
11 月	467 人	136 人	3 人	0 人	18 日
12 月	539 人	145 人	5 人	0 人	18 日
1 月	579 人	150 人	5 人	0 人	17 日
2 月	571 人	120 人	5 人	0 人	18 日
3 月	679 人	172 人	7 人	0 人	19 日
合計	6,343 人	1,821 人	50 人	0 人	220 日
(6 年度)	6,773 人	1,892 人	45 人	0 人	224 日
月平均	528 人	151 人	4 人	0 人	18 日
(6 年度)	564.4 人	157.6 人	3.75 人	0 人	18 日

③行事等結果

開催時期	内容
10 月	園外療育
12 月	クリスマス会
3 月	修了式

④各種会議等

会議等名	内容	開催回数
職員会議	現状共有、改善協議、研修報告等	12 回
ケース会議	ケースカンファレンス	3 回
桑名市子ども子育て会議	こども計画の策定、子育て支援施策の調査 審議（職員 1 人参加）	2 回
桑名市地域自立支援協議会	センターを紹介（職員 1 人参加）	1 回
2 市 2 町運営会議	桑員 2 市 2 町の地域自立支援協議会と連動 して、各種部会を運営（職員 2 人参加）	4 回
障害児通所支援事業所連絡	桑員圏域の障害児通所支援事業所職員の研	3 回

会	修及び情報共有と意見交換のファシリテーターとして参加（職員 3 人参加）	
桑名市要保護児童及び DV 対策地域協議会	要保護児童の早期発見と適切な保護及び DV 被害者への適切な対応を検討（職員 1 人参加）	2 回
桑名市いじめ問題専門委員会	いじめ防止対策に関する調査研究等（職員 1 人参加）	3 回
子ども発達支援委員会	保育所等への入所に際し、支援要否の判定及び入所後の適切な支援内容を協議（職員 1 人参加）	2 回

⑤研修

・職員研修（内部）

開催日	内容	参加者数
9 月 27 日	生活介護事業における音楽療法	16 人
10 月 10 日	虐待防止研修会	23 人
12 月 12 日	生活介護事業における音楽療法	12 人

・療育研修会（内部）

外部講師が療育現場を観察し、支援方法等の助言を得る研修会を実施しました。

開催日	参加者数
5/19、6/13、6/26、7/9、9/24、10/7、11/12、11/17、12/8、12/18	23 人

・幼稚園教諭・保育士研修

市内外の幼稚園教諭・保育士を対象とした研修会を開催しました。

開催日	内容	参加者数
7 月 25 日	こどもの土台づくりができるあそび	52 人
10 月 29 日	家族支援について	34 人

・保護者研修

保護者のリフレッシュや、交流を目的として開催しました。

開催日	内容	参加者数
7 月 3 日	おもちゃ作り	3 人
9 月 16 日	座談会	5 人
1 月 22 日	座談会	9 人

・事業所向け研修

市内外の事業所を対象とした研修会を開催しました。

開催日	内容	参加者数
10月10日	ことばの発達とコミュニケーション支援について	16人
2月19日	発達の気になる子どもと一緒に楽しむ集団あそび	15人
8月12、13日	動作法研修会	58人
12月25、26日	動作法研修会	40人

・教員研修

市内外の小学校、中学校、特別支援学校の教員を対象とした研修会を開催しました。

開催日	内容	参加者数
8月22日	クラスで行う支援の基本をマスターしよう！課題に取り組むことへの支援のコツとは？	19人
10月29日	クラスで行う支援の基本をマスターしよう！認められること、心の居場所を持つことへの支援のコツとは？	26人

⑥受託事業

・桑名市受託事業

内容	実績
子どもの発達支援検査	25人
児童発達支援業務に係る人材派遣（週2日・各日職員1人）	86日

・東員町受託事業

内容	実績
言語相談	17回
保護者支援プログラム講座	1回
親子ミニサロン講座	3回

・その他受託事業

内容	実績
NPO法人こどもばれっと（いなべ市）「言語相談」	12回
社会福祉法人川越町社会福祉協議会「介護予防事業」	10回
桑名市及び桑名私立保育連盟「事例検討会・意見交換会」	3回
社会福祉法人町屋福祉会「職員研修」 4園×各2回	8回
社会福祉法人のぞみの里「作業療法士派遣」 月2回	24回

⑦その他

- ・桑名市が主催する「遊び場どんぐり」に、職員1人を週1回派遣しました。

- ・施設訪問支援として、依頼を受けて市内外の保育園等へ出張し、困りのあるお子さんとの接し方などを助言しました。(計 16 回)
- ・職員 2 人が三重県人材育成委員に就任し、三重県が主催するサービス管理責任者・児童発達管理責任者の基礎実践更新研修の講師やファシリテーターとして派遣されました。(計 24 回)
- ・職員 1 人が三重県相談支援体制整備事業に係るスーパーバイザーに就任し、地域の相談支援体制の整備・強化及び協議会等の運営に関する助言や、相談支援従事者の資質向上にむけた支援等を行いました。(計 8 回)
- ・職員 1 人が三重県医療的ケア児・者相談支援センター桑員支部のスーパーバイザーに就任し、医療的ケア児・者の支援者からの相談や、地域づくりに係る相談について助言、関係者の資質向上にむけた支援等を行いました。(計 10 回)

(6) - 1 らいむの丘保育園の運営

①実績概要 (年度末現在)

利用定員	90 人
開所日	月～土曜日 (祝日、12/29～1/3 除く)
開所時間	7:00～19:00
開所日数	298 日
保育人数 ※カッコ内は年齢別定員	0 歳児 6 人 (6) 1 歳児 11 人 (10) 2 歳児 15 人 (12) 3 歳児 15 人 (20) 4 歳児 20 人 (20) 5 歳児 20 人 (22) 合計 87 人 (90)
土曜日保育	延べ 136 人 (平均 2.8 人/週)
延長保育	延べ 341 人 (平均 1.1 人/日)
統合保育	11 人 (内訳: 3 歳児 1 人、4 歳児 6 人、5 歳児 4 人)
事故件数	5 件 ※以下主な内容 ・午睡時間中に他児と走りだし危険があったため、手を取り止めようとすると本児が振り払おうとした際に捻るような形になり痛みを訴える(肘内障) ・遊んでいて他児が腕を引っ張った時に痛みを訴える(肘内障) ・部屋で寝ころんでいた児を起こそうとして腕を引いたときに痛みを訴える(肘内障) ・園庭でマラソン中、後ろからぶつかられ転倒した際、口唇から出血。夜になり首の痛みが出る(打ち身) ・保育室内で転倒、転んだ先にあった机の脚にはなをぶつ

	け出血と腫れが見られた(打撲で骨には異状なし)
--	-------------------------

②行事等結果

開催日	内容
4月5日	入園式
5月14日	春の遠足
6月10日	消防訓練
6月20日	人形劇観劇
6月24日	人形劇
7月1日	プール開き
7月7日	七夕会
7月29日	夏まつり
10月23日	運動会
11月6日	秋の遠足(3、4歳児)
11月7日	サッカー教室
11月14日	消防訓練
12月4日	バス遠足(5歳児)
12月18日	発表会
12月24日	クリスマス会
2月17、18日	異年齢ごっこ遊び
3月18日	お別れ会
3月24日	卒園式

③健康管理の推進

項目	日時等
内科検診	5月14・28日、10月27日、11月5日
歯科検診	5月22日
尿検査	11月20日
身体測定	毎月1回
検便検査(調乳に係る職員)	毎月1回

④各種会議等

会議等名	内容	開催回数
職員会議	現状共有、改善協議、研修報告等	13回
給食会議、離乳食会議	献立反省、改善協議	12回

⑤職員研修等（★は内部）

開催日	内容	参加者数
4月18日	三重県保育総合研修会	1人
4月24日	年間計画、園児の情報共有★	15人
5月27日	「安全に配慮しながら豊かな遊びを目指そう(オンデマンド研修)」★	15人
5月31日	認知の歪みを抱えた子どもの感情・行動へのアプローチ	7人
6月14日	「続保育の中で叶える人生を支える遊びと対話」	3人
6月17日	くわな特別支援学校見学会(小学部)	1人
6月27日	実技講習会「保育の中で使える玩具づくり」 子どもの人権擁護のためのセルフチェック（前期）★	15人
7月8日	公開保育・講演会 「いつでもどこでも大人も楽しい運動遊び」	7人
7月19日	「元気モリモリ森麻美の運動遊びリズム遊び」★	1人
7月25日	「子どもの身体の手台作りができるあそび」	1人
7月26日	「発達を促す運動あそび」	4人
7月29日	運動遊び振り返り★	13人
8月7日	桑名市同和教育研究大会	3人
8月20、21日	キャリアパス「中堅職員」	1人
8月26日	書類は保護者や行政に保育の専門性を伝えるツール★	15人
9月10日	アンガーマネジメント・パワーハラスメント研修	1人
9月13日	「幼児期の発達の魅力をとらえた保育・子育て」	2人
9月26日	運動会について★	16人
10月8、29日	新版K式発達検査の見方の説明会、救命講習	4人
10月27日	人権専門講座「子どもの貧困」	1人
10月29日	親子支援・障害需要について	1人
11月1日	実践検討会(桑名市同和教育研究推進協議会)	3人
11月4日	私保連 事例検討会	1人
11月19日	公開保育(多度保育所) 生活発表会について★	1人 14人
11月28日	公開保育(内部保育園)	1人
12月1日	桑名郡市公開保育	1人
12月2日	くわな特別支援学校体験研修	1人
12月12日	BCPについて★	15人
12月23日	人権講座「性の多様性から自分について考える」	1人
1月6日	「認められること・心の居場所をもつことへの支援の	1人

	コツとは」	
1月8日	「楽しい保育は心の栄養」	1人
1月21日	保育に生かせるスライドショー作成(入門)★	16人
2月4日	自主企画研修「保育要録の書き方」	1人
	私保連「事例検討会」	1人
3月12日	自主企画研修「タイムマネジメント研修」	1人

⑥その他

- ・三重県私立保育連盟に加盟し、毎月1回、桑名市内の加盟園で開催される定例会議に参加しました。
- ・公立保育所主催の統合事例検討会（年7回）に参加しました。
- ・桑名市普通救命講習に4名が参加しました。
- ・三重県保育士等キャリアアップ研修に4名が参加し、6分野修了しました。

（６）－２ 山崎乳児保育所の運営

①実績概要（年度末現在）

利用定員	20人
開所日	月～土曜日（祝日、12/29～1/3 除く）
開所時間	7:00～18:00
開所日数	292日
保育人数 ※カッコ内は年齢別定員	0歳児 0人(0) 1歳児 0人(0) 2歳児 0人(0) 3歳児 1人(1) 4歳児 4人(4) 5歳児 16人(15) 合計21人(20)
土曜日保育	延べ53人（平均1.06人/週）
延長保育	延べ0人（平均0.0人/日）
統合保育	7人（内訳：3歳児0人、4歳児2人、5歳児5人）
事故件数	2件 ※以下主な内容 ・机上のゲームで使用するスティックを友だちの耳の中に入れる。耳鼻科受診するが、異常なし。 ・プール遊びの時にプールサイドで指をぶつけ、打撲する。 ・保育室で友達とぶつかり転倒。傍にあった椅子で口元を打撲し歯科受診する。異常なし。

②行事等結果

開催日	内容
-----	----

4月5日	入園式
4月17日	交通安全教室
5月15日	春の遠足
6月5日	消防訓練・防火映画
7月1日	プール開き
7月7日	七夕会
7月30日	夏まつり
10月9日	消防通報訓練
10月23日	運動会
11月6日	秋の遠足（3.4歳児）
11月12日	サッカースクール
11月19日	人形劇
12月4日	5歳児遠足（名古屋港水族館）
12月17日	発表会
12月24日	クリスマス会
2月3日	節分
2月5.6日	ごっこ遊び
3月3日	ひな祭会
3月19日	お別れ会
3月24日	卒園式・修了式

③健康管理の推進

項目	日時等
内科検診	5月28日、11月5日
歯科検診	5月22日
尿検査	11月20、21日
身体測定	毎月1回

④各種会議等

会議等名	内容	開催回数
職員会議	現状共有、改善協議、研修報告等	13回
給食会議	献立反省、改善協議	12回

⑤職員研修（★は内部）

開催日	内容	参加者数
4月27日	年間計画・クラスの様子・クラス目標★	6人
5月21日	BCP（事業継続計画）訓練～初動対応～★	1人

5月24日	主体的な遊びが広がる保育環境構成	3人
5月27日	環境エピソード研修★	6人
5月19日～ 6月18日	オンデマンド研修（幼児教育・障がい児保育・保育実践・保護者支援）	6人
5月31日	認知の歪みを抱えた子どもの感情・行動へのアプローチ	6人
6月13日	統合公開保育研修	1人
6月13日	クラスの事例検討会★	6人
6月14日	続・保育の中で叶える人生を支える遊びと対話	2人
7月8日	いつでもどこでも大人も楽しい運動遊び（公開保育研修）	1人
7月19日	元気もりもり森麻美の運動遊び、リズムあそび	3人
7月25日	子どもの身体の土台作りができるあそび★	1人
7月26日	発達を促す運動遊び	1人
7月29日	統合児事例検討会（5歳児）★	6人
8月7日	子どもの人権を守り育む保育・教育	1人
8月21、22日	キャリアパス対応生涯研修課程「中堅職員コース」	1人
8月29日	手作り玩具を作ろう★	6人
9月13日	幼児期の発達の魅力を捉えた保育・子育て	5人
10月23日	統合児事例検討会（4歳児）★	6人
11月19日	三重県社会福祉協議会公開保育	1人
12月9日	子どもや保護者とのコミュニケーションの取り方	1人
12月17日	統合事例検討会（5歳児）★	6人
1月15日	不当要求防止責任者講習会	1人
1月20日	環境エピソード研修②★	6人
2月4日	情報セキュリティ研修★	1人
2月13日	BCP（災害）机上訓練兼実地訓練★	1人
3月25日	来年度に向けて学びたい事、★	6人

⑥その他

- ・クラウド型の保育業務管理システム（うえぶさくら）を導入し、園児台帳、指導計画、登降園管理、保護者への連絡（請求含む）など、保育園運営に係る管理業務を一元化（効率化）しました。
- ・公立保育所主催の統合事例検討会（年6回）に参加しました。

（7）ナーシングセンターらいむの丘（生活介護・重心型放課後等デイサービス）の運営

①生活介護

	実施日数	月平均 登録者数	区分別延利用者数(人)					
			6	5	4	3	2	合計

令和 7 年度	256	26.0 人	2,017	124	228	68	0	2,437
令和 6 年度	251	27.0 人	2,140	247	100	214	0	2,701

②重心型放課後等デイサービス

	実施日数	月平均登録者数	合計
令和 7 年度	142	6 人	204 人
令和 6 年度	133	5.6 人	186 人

③実績概要（年度末現在）

利用定員	20 人（生活介護 15 人 放課後等デイサービス 5 人）
営業日	月～金曜日（12/29～1/3 除く）
営業時間	8：15～17：00
1 日平均利用数	9.5 人
利用数	28 人（前年度：29 人）
事故件数	なし
職員体制	管理者・・・・・・・・・・1 人 サービス管理責任者・・・・・・・・1 人 理学療法士・・・・・・・・・・2 人 調理員・・・・・・・・・・外部委託 嘱託医・・・・・・・・・・外部委託 看護師・・・・・・・・・・3 人 生活支援員・・・・・・・・・・3 人 介護福祉士・・・・・・・・・・4 人 運転手・・・・・・・・・・3 人 合計・・・・・・・・・・17 人

④行事等結果

開催時期	内容
4 月	山崎パークでお花見、エアートランポリン体験
5 月	さつまいも苗植え、風船遊び
6 月	新茶会
7 月	七夕、夏祭り、かき氷
8 月	ピアノミニコンサート、揺れ具体験
9 月	らいむの丘ハウス敬老会に参加
10 月	運動会、ハロウィン
11 月	大山田消防署への外出、サツマイモ収穫祭、消防訓練
12 月	クリスマス会、ブラックシアター人形劇
1 月	ナーシング神社での初詣

2 月	節分
3 月	ひな祭り
その他	ボランティア団体（あかつき会）と制作活動

⑤各種会議等

会議等名	内容	開催回数
職場会議	現状共有、改善協議、研修報告等	12 回
現場ミーティング	伝達事項、現状共有、研修等	12 回

⑥研修

開催時期	内容
4 月	市町社協新任職員研修
5 月	交通安全研修、サービス管理責任者初任者研修
6 月	接触嚙下研修
7 月	感染症研修
8 月	BCP について
10 月	ナーシングセンターの現状と今後の方針等について
12 月	アンガーマネージメント研修
1 月	入浴研修（スキルアップ研修）
2 月	倫理と法令順守、身体拘束、プライバシー、虐待防止研修、サービス管理責任者実践研修

（８）相談支援センターらいむの丘（特定相談支援・障害児相談支援）の運営

	利用者数						
	身体	知的	精神	児童	難病	相談のみ	合計
令和 7 年度	56 人	113 人	80 人	427 人	1 人	0 人	677 件
令和 6 年度	57 人	112 人	71 人	424 人	0 人	0 人	664 件

（９）ケアプランセンターらいむの丘（居宅介護支援）の運営

	重度 (要介護 3～5)	中度 (要介護 1・2)	軽度 (要支援)	合計
令和 7 年度	704 人	1057 人	617 人	2,378 人
令和 6 年度	800 人	1,332 人	637 人	2,769 人

1 4. その他事業 【総務・地域・多度・長島】

(1) 福祉有償運送

	月平均利用者数	サービス回数
令和7年度	27 人	2,266 回
令和6年度	60.4 人	5,057 回

(2) 配食弁当サービス

	長島地区		
	実施 日数	月平均 登録者数	延利用者 数
令和7年度	33 日	39 人	1,279 人
令和6年度	33 日	34 人	1,122 人

(3) 社会福祉士、介護福祉士、看護師などの現場実習・職場体験受け入れ

	令和7年度	令和6年度
社会福祉士	2 人	1 人
看護師・保健師	72 人	136 人
保育士	5 人	8 人
介護支援専門員	1 人	1 人
理学療法士	0 人	1 人
その他(※)	2 人	2 人

※高等学校インターンシップ、大学生介護等体験、中学生職場体験など

(4) 会長杯車椅子テニス大会の共催

	車椅子テニス	
令和7年度	11 月 16 日	41 人
令和6年度	11 月 17 日	39 人

(5) 桑名市社協講師バンク等事業

	講師登録数(年度末現在)	紹介実績数
令和7年度	27 人	134 回
令和6年度	27 人	149 回

(6) 福祉関係団体の事務局業務

①桑名市老人クラブ連合会、同桑名分会・多度分会・長島分会

団体名	対応結果
-----	------

桑名市老人クラブ連合会	・総会 (5/27) ・役員会 (4/28, 5/12, 7/14, 10/14, 2/13, 3/18) ・文化作品展 (8/22～25) ・広報誌「シニアクラブ桑名だより」1回発行 (9月) ・その他県市事業への参加
桑名市老人クラブ連合会 桑名分会	・総会 (4/25) ・役員会 (4/23, 5/28, 6/18, 7/23, 8/20, 9/24, 10/21, 11/19, 1/21, 2/25, 3/25) ・シニア体操6回開催 (5～7, 9～11月) ・スポーツ大会 11/21 開催 ・歩こう会 2回開催 (6, 3月) ・その他県市事業への参加
桑名市老人クラブ連合会 多度分会	・総会 (4/17) ・役員会 (5/5, 7/17, 9/18, 10/16, 11/20, 1/15, 3/19) ・多度すこやかフェスタでブース出展 (10/26) ・運動会 11/27 開催 ・視察研修 (12/8) ・その他県市事業への参加
桑名市老人クラブ連合会 長島分会	・総会 (4/17) ・役員会 (4/12, 5/2, 7/18, 9/3, 10/14, 2/25,) ・理事会 (5/25, 7/18, 10/14, 2/25) ・その他県市事業への参加・その他県市事業への参加

②桑名市遺族会、同桑名支部・多度支部・長島支部

団体名	対応結果
桑名市遺族会	・総会 (5/19) ・理事会 (9/12) ・春季例祭 (4/22) ・秋季例祭 (10/22) ・慰霊巡拝 (11/16～18) ・戦没者追悼式 (国 8/15、三重県 8/1、桑名市 5/28)
桑名市遺族会桑名支部	・総会 (5/19) ・評議員会 (7/8, 12/10, 3/6)
桑名市遺族会多度支部	・総会 (5/19) ・役員会 (5/19) ・その他県市事業への参加
桑名市遺族会長島支部	・総会 (5/19) ・役員会 (5/7, 10/8, 12/8, 3/11) ・その他県市事業への参加

③桑名市身体障害者福祉協会多度支部・長島支部

団体名	対応結果
桑名市身体障害者福祉協会 多度支部	・総会 (3/18) ・役員会 (4/9, 5/21, 6/27, 7/23, 8/22, 9/18, 10/22, 11/28, 12/17, 1/30, 2/18, 3/16)
桑名市身体障害者福祉協会 長島支部	・総会 (4/22) ・役員会 (4/8, 5/15, 10/2, 11/12, 12/23, 2/19)

(7) ホームヘルパー派遣事業

	月平均利用者数	サービス時間数
令和7年度	0人	0時間
令和6年度	2人	4.0時間

(8) 治水昭和の宮管理運営

関係市町村社協（桑名市、川越町、木曾岬町、弥富市、蟹江町、飛島村、愛西市、海津市）及び治水神社、宝暦治水史蹟保存会（事務局：海津市役所内）と7年度以降の役割分担を明確化しました。